

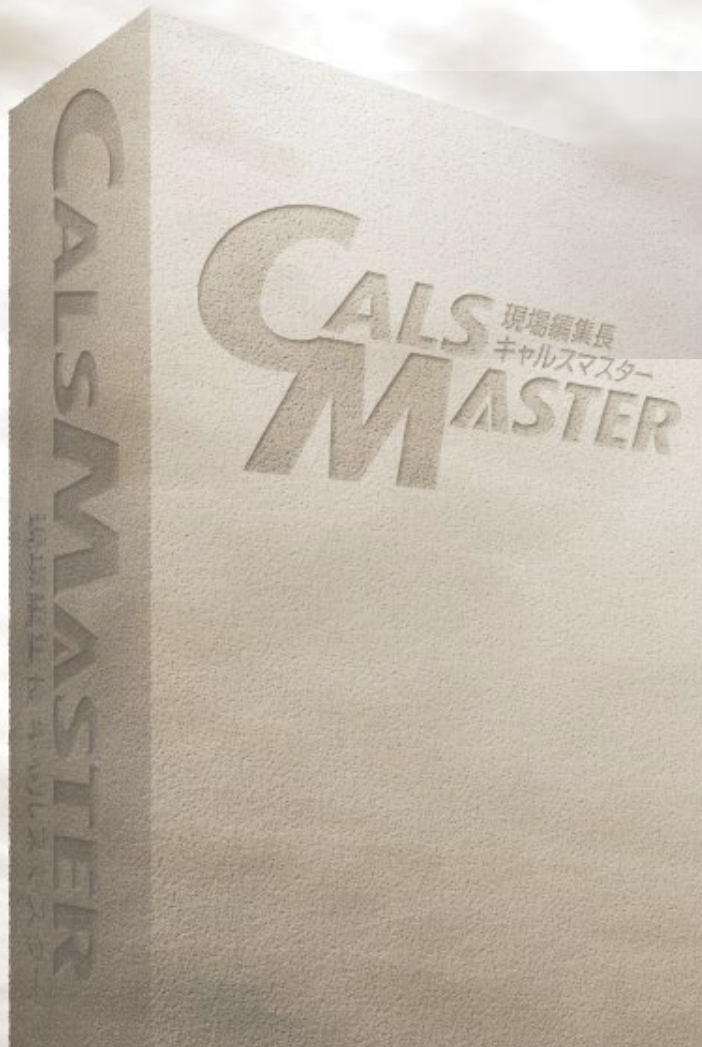
CALSMaster

現場編集長 キャルスマスター

<https://www.calsmaster.com/>

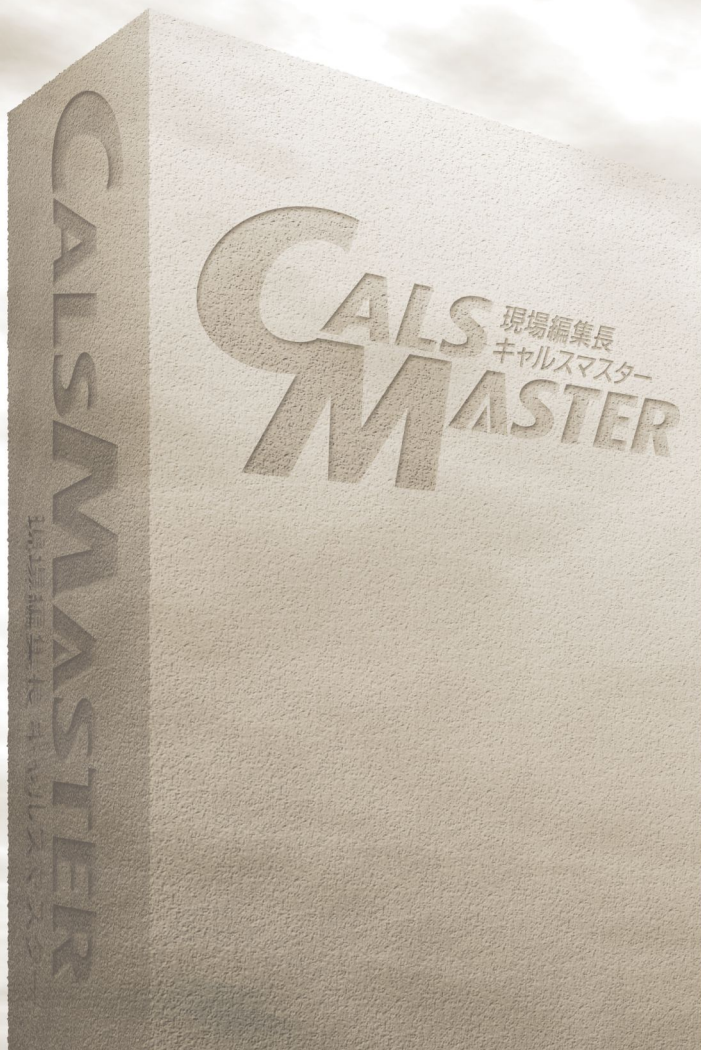
簡単運用マニュアル 写真管理ツール編

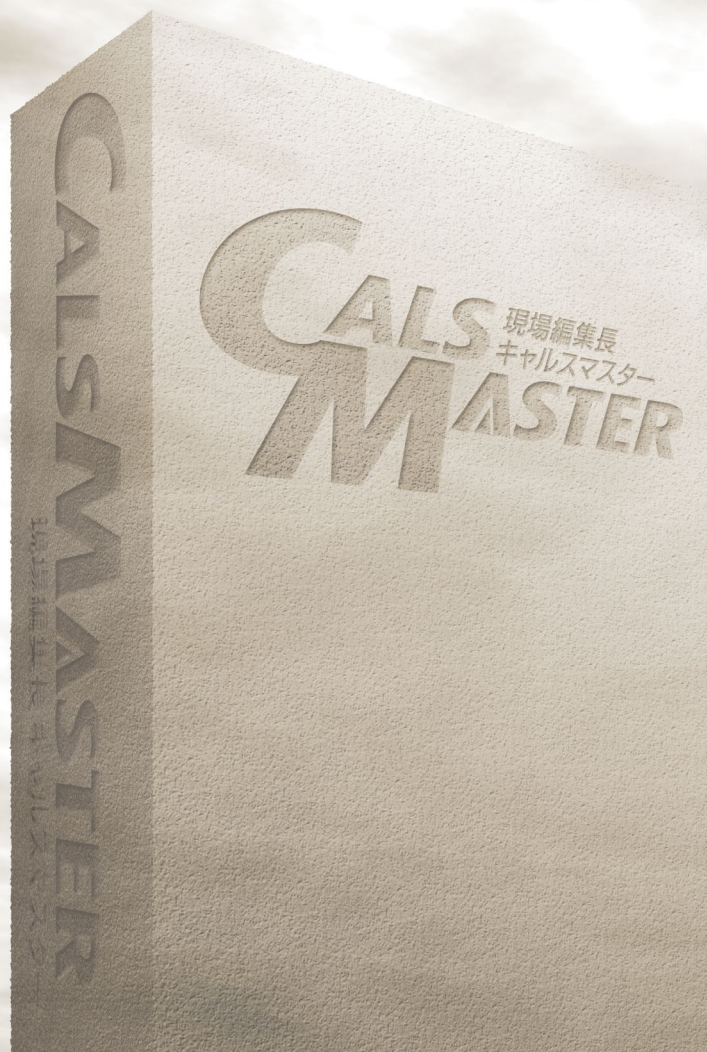
本マニュアルは写真管理ツールによる編集の一例をご案内しています。
本ツールには、その他に様々な編集方法や機能が多数存在します。
詳しい操作方法は、工事管理画面のマニュアル一覧タブより「取扱説明書」をご覧ください。



目次

STEP1	新規工事作成	Page: 3-8
STEP2	写真箱の作成	Page: 9-13
STEP3	写真の取り込み	Page: 14-25
STEP4	写真情報入力	Page: 26-29
STEP5	写真編集	Page: 30-34
STEP6	メール送信	Page: 35-36
STEP7	印刷イメージ	Page: 37-41
STEP8	データベースの共有	Page: 42-46

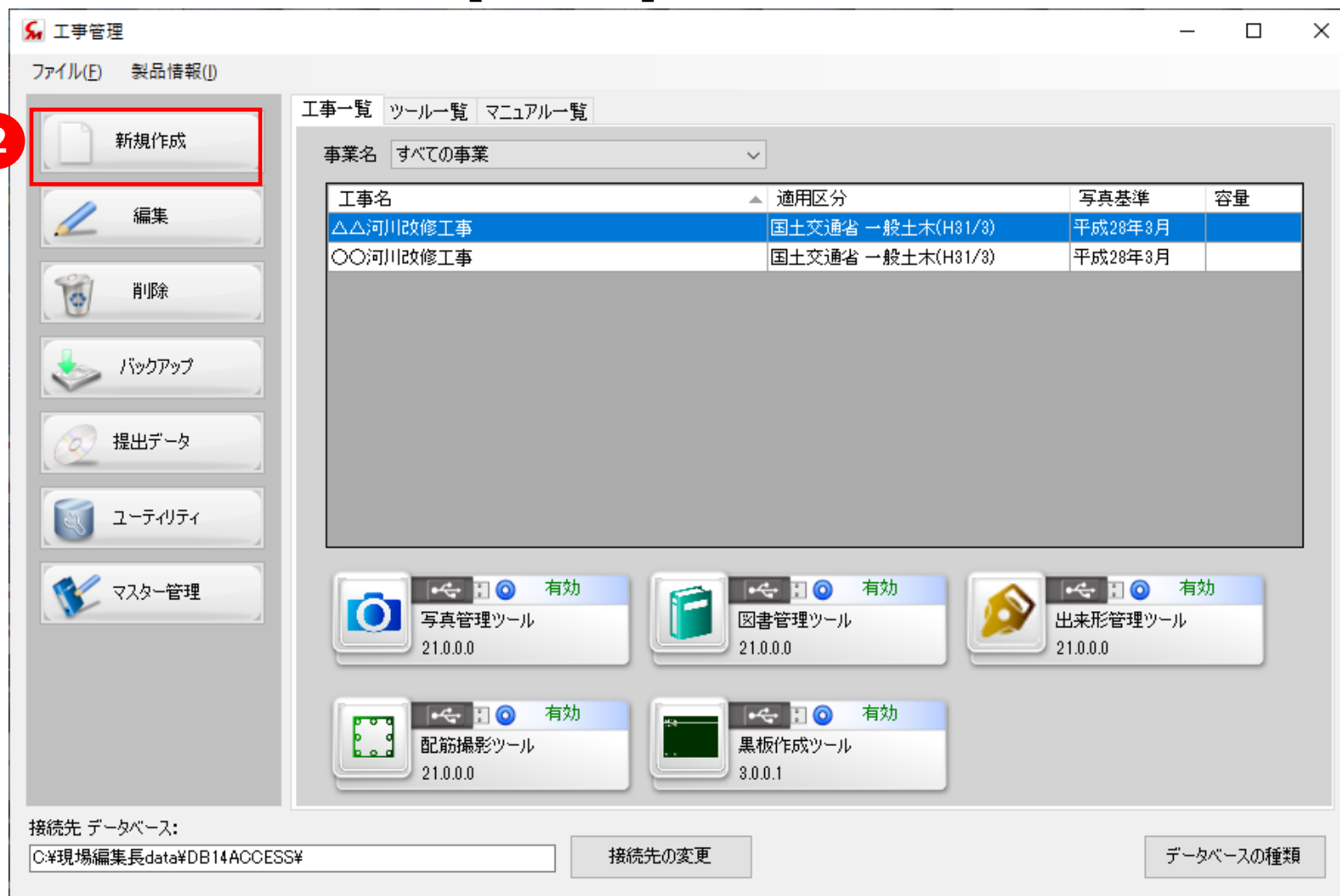




STEP1 新規工事作成

STEP1 新規工事作成 ①

1. デスクトップ上の「CALSMaster」アイコンをダブルクリックして起動します。
2. 工事管理画面が開くので下記画面の **[新規作成]** ボタンを押します。



3. 適用区分：電子納品対象現場については該当する適用区分を選択します。
4. 写真基準：写真基準年度を選択します。別途指定があるときのみ変更します。
5. 提出先：出来形の提出先となる官庁名を選択します。
6. 事業名称：管理しやすい名称を入力します。
7. 工事名称：正式な工事名称を入力し、すべて入力後に【OK】ボタンを押します。

新規工事

新規工事の作成

工事に適用する基準を適用区分のリストから選び、事業名称および工事名称を入力後、「OK」ボタンをクリックしてください。
CORINSデータを取り込む場合は、事業名称を入力(選択)後、「CORINSデータの取込」をクリックしてください。
配筋写真管理を行う場合は、「国土交通省-宮繕工事(H30/2) 配筋連携」又は「国土交通省-宮繕工事(H24/3) 配筋連携」を選択してください。
※事業名称は工事の分類を行うための項目です。
提出に必要な項目ではありませんので、任意の内容を入力してください。

適用区分

- 国土交通省
 - 一般土木(H31/3)
 - 電気通信設備(H31/3)
 - 機械設備工事(H31/3)
 - 宮繕工事(H30/2)
 - 宮繕工事(H30/2) 配筋連携
- 国土交通省港湾局
 - 一般土木(H30/3)
- 農林水産省
 - 一般土木(H31/3)
 - 電気通信設備(H25/4)
 - 機械設備工事(H26/3)
- NEXCO
 - 工事記録写真(H29/7)
- 北海道開発局
 - 一般土木(H30/6)
 - 電気通信設備(H30/6)
 - 港湾土木(H30/6)
- 除染業務
 - 一般土木(H22/9)

☐ 旧基準も同時に表示する

適用基準

デジタル写真管理情報基準 平成28年3月版 国土交通省
工事完成図書の電子納品等要領 平成31年3月版 国土交通省
CAD製図基準 平成29年3月版 国土交通省

写真基準

平成28年3月

出来形管理ツール提出先

国土交通省

事業名称

全角文字(半角英数字を含む)64文字以内で任意な事業名称を入力してください。
(既に入力した事業を選択することもできます)

工事名称

全角文字(半角英数字を含む)127文字以内で工事名称を入力してください。

8. 工事情報編集ウィンドウが開きます。

入力必須の項目には **[必]** の欄に赤色で「◎」が表示されています。

(電子納品対象現場については指定された◎項目を入力します。)

必須項目をすべて入力し、確認後に **[OK]** ボタンを押します。

※ ◎項目は後からでも入力できます。

工事情報編集

工事の情報
工事情報を入力します。
編集時、右横に「…」ボタンが表示されている場合はマスターから選択することができます。
また上下矢印キーを押すと前回の入力内容を表示することができます。

写真基準
すべての項目を表示 平成28年3月

●工事情報(全体)

- 工事件名等
- 場所情報
 - 水系-路線情報
- 施設情報
- 発注者情報
- 受注者情報
- 予備

必	項目	内容
◎	工事名称	テスト土木一式工事
◎	発注年度	2016
◎	工事番号	2016111110123
◎	工事実績システム登録番号	12345678K
◎	工事分野	道路
◎	工事業種	土木一式工事
◎	工種1	路盤路床工事
◎	工法型式1	路盤路床工
○	工種2	
○	工法型式2	
○	工種3	

項目名: 工事分野
必要度: 必須記入
データ表現: 全角(英数字は半角のみ)
文字数: 16
記入例: 道路
記入内容: コリンズの「公共事業の分野」に従って記入する。

追加 削除

CORINSデータの取込

OK キャンセル

※ 「…」を選択するとCORINSデータが表示されます。

内容を選択すると、説明ウィンドウに記入例・文字数などが表示されます。
入力時の参考にしてください。

STEP1 新規工事作成 ④

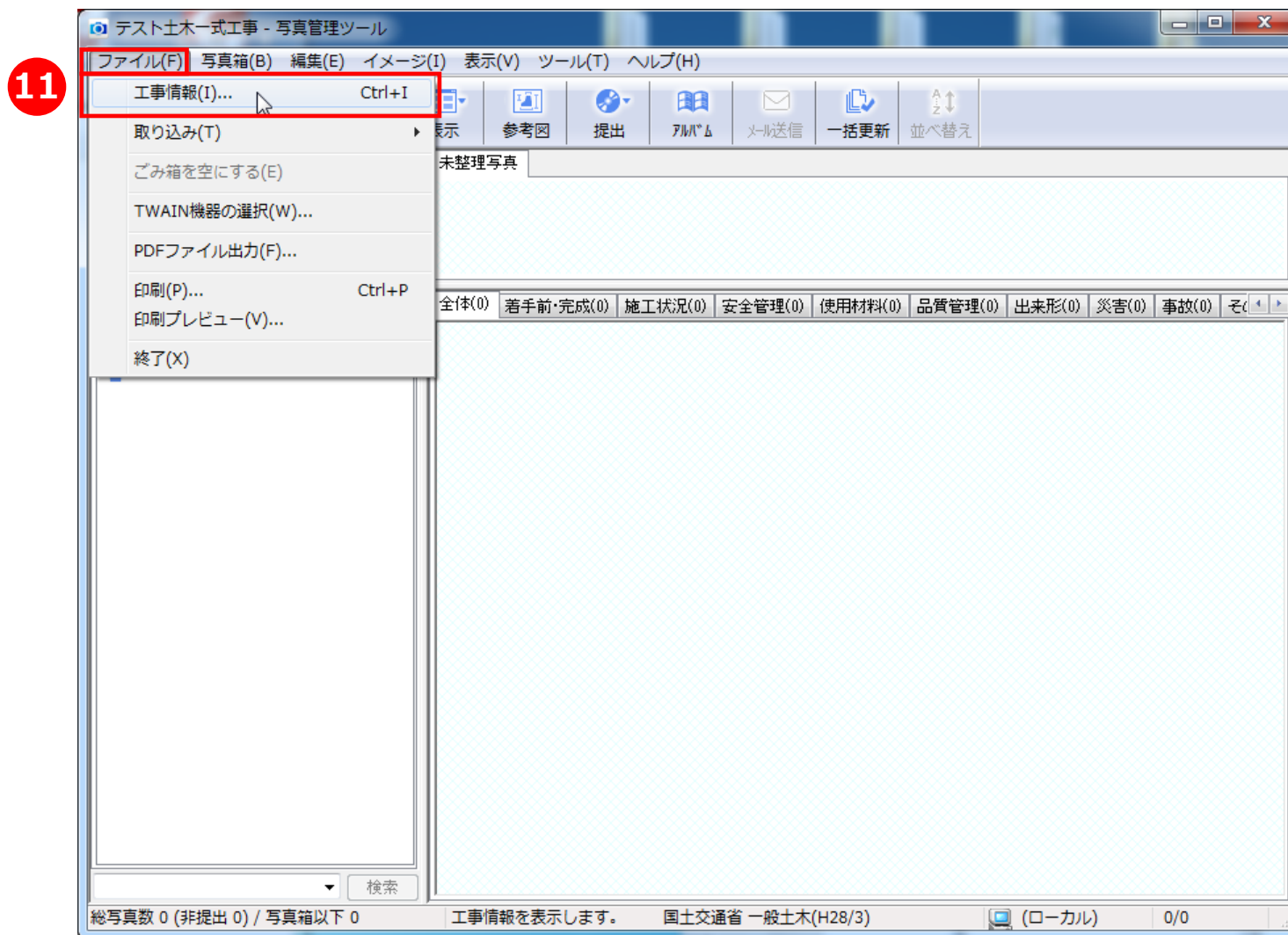
9. 工事一覧に追加された新規工事名をクリックして選択します。
10. [写真管理ツール] ボタンをクリックすると写真管理ツールが起動します。

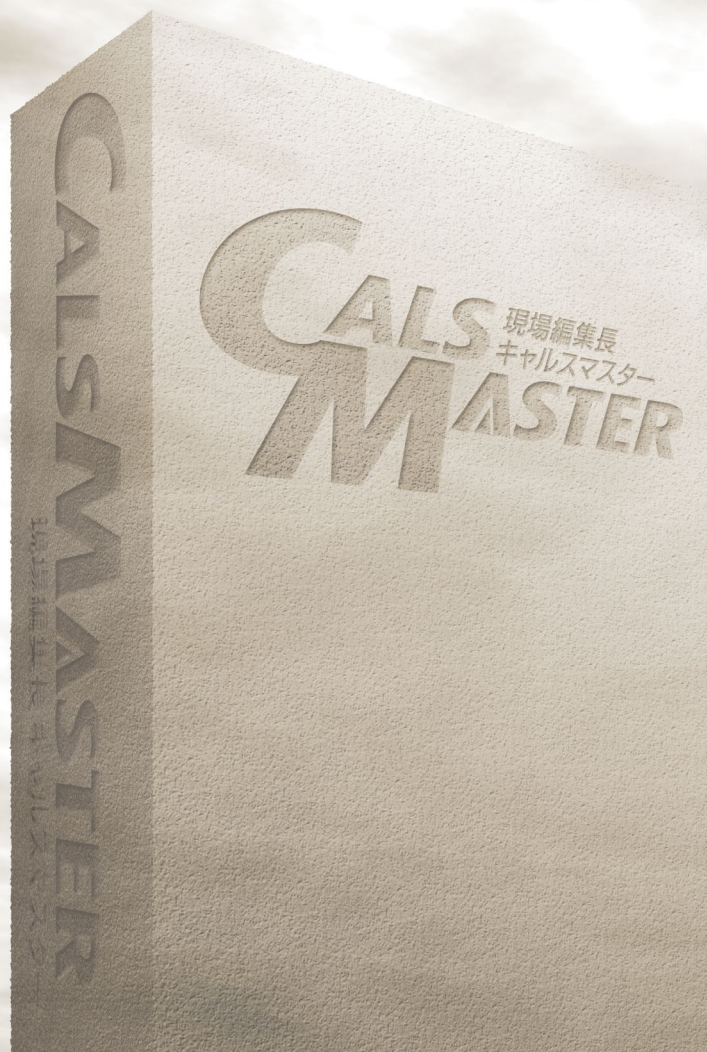


STEP1 新規工事作成 ⑤

11. 写真管理ツールの画面が表示されます。

ウィンドウ上部の文字メニューより **[ファイル(F)]** → **[工事情報(I)]** にて、工事情報の再編集が可能です。





STEP2 写真箱の作成

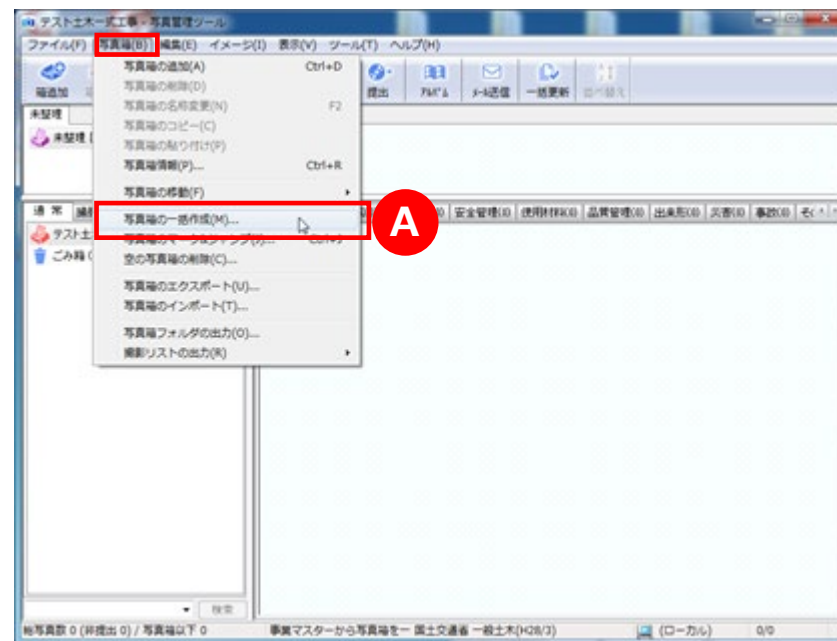
STEP2 写真箱の作成（事業マスターからの作成 ①）

1. 事業マスターから写真箱（仕分けフォルダ）を一括作成することができます。
以下の3通り（A～C）の手順のいずれかの操作で写真箱の一括作成画面に進みます。

※ 一括作成せず手入力したい場合は13ページをご覧ください。

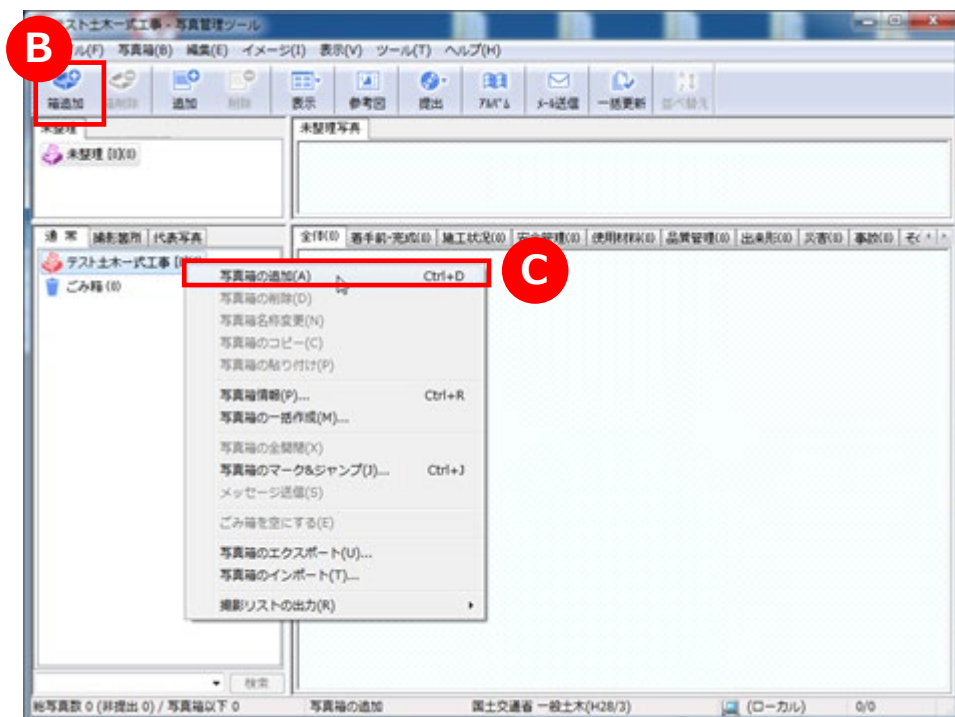
A. [写真箱(B)] → [写真箱の一括作成] を
選択する。

B. ツールバーの [箱追加] ボタンを押す。



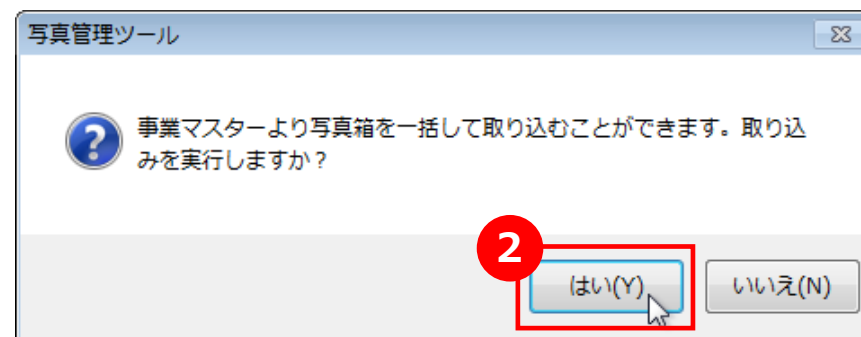
C. 工事名の写真箱を選択し、右クリックメニューから [写真箱の追加(A)] を選択する。

B.とC.の方法は新規写真箱が一切作られていない初期状態のときのみ、写真箱の一括作成画面が表示されます。
既に写真箱が作成済みの場合は、選択された写真箱の子階層に新規写真箱が1つ作成されます。

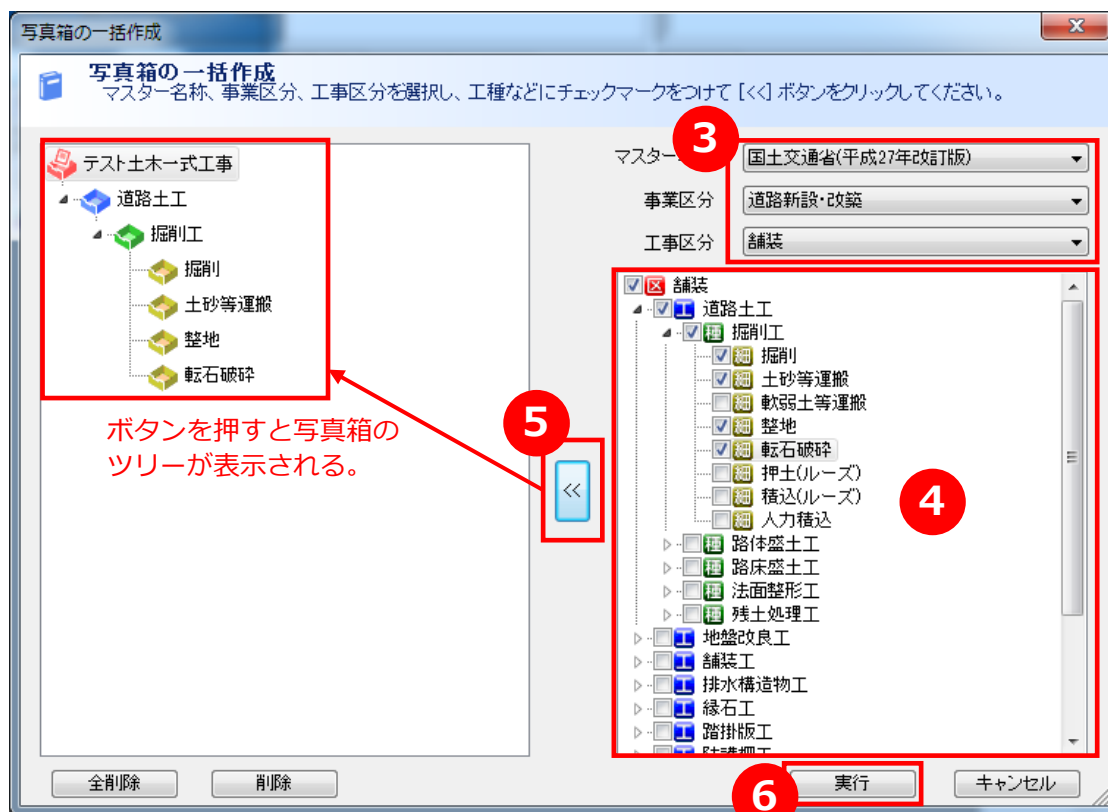


STEP2 写真箱の作成 (事業マスターからの作成 ②)

2. 一括取り込みダイアログが表示されるので
[はい(Y)] を押します。



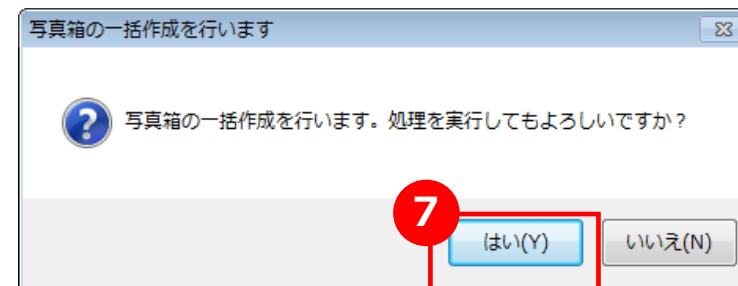
3. マスター名称を確認し、事業区分と
工事区分を選択します。
選択はドロップダウンリストから行
い、適宜適切なものを選びます。
4. 仕分け写真箱として必要な工種・種
別・細別にチェックを入れます。
5. [«] ボタンを押すと左側の枠内にツ
リーのイメージが表示されます。
6. [実行] ボタンを押します。



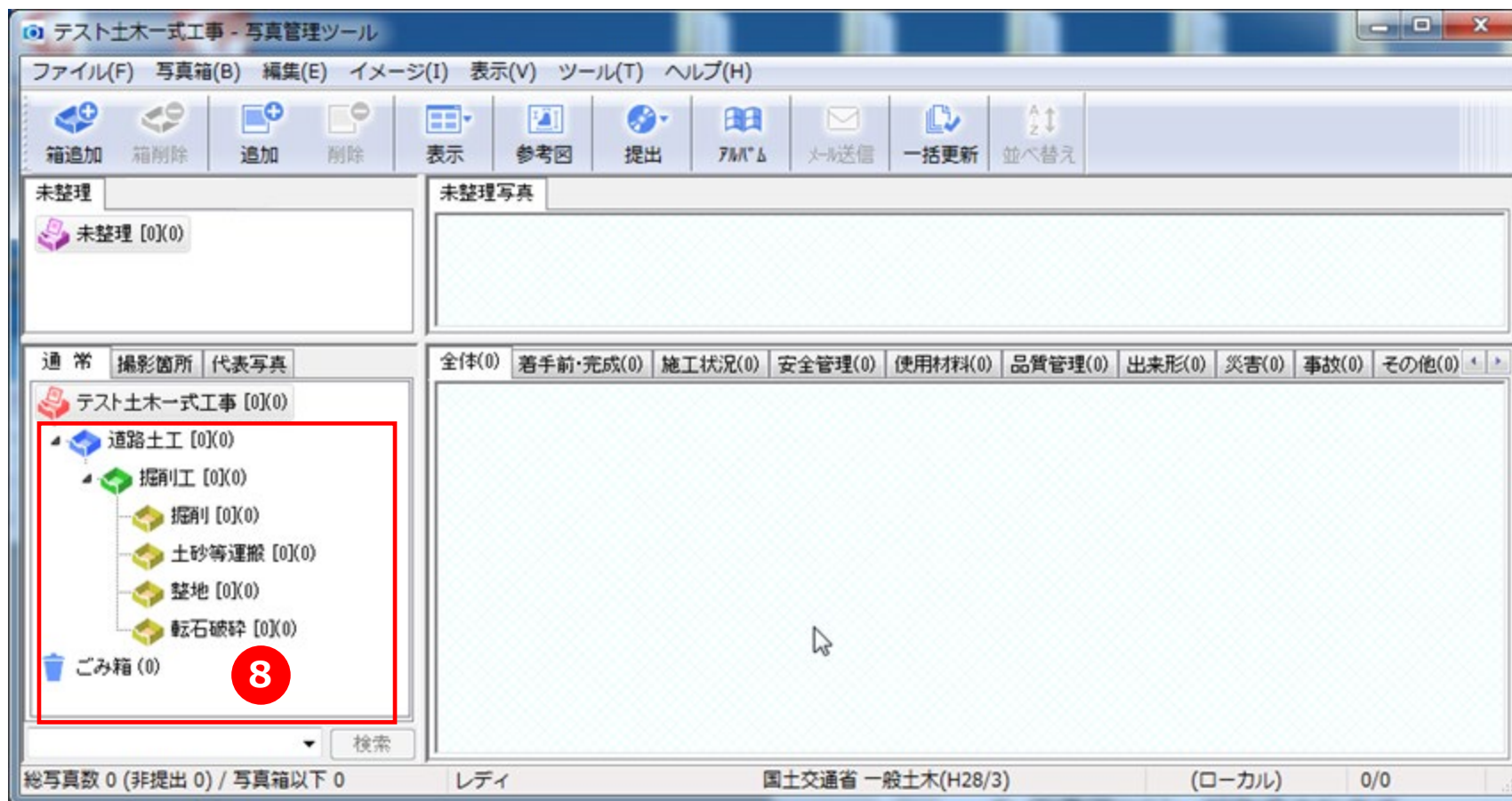


STEP2 写真箱の作成 (事業マスターからの作成 ③)

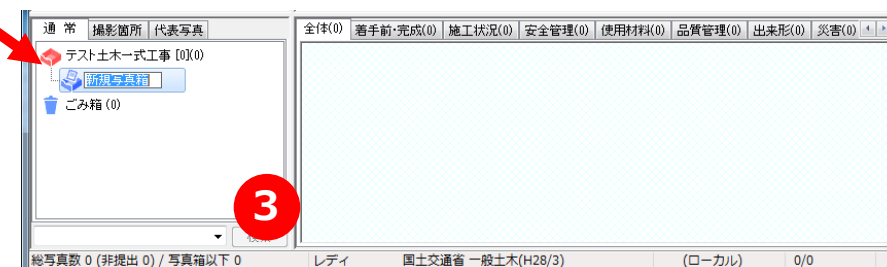
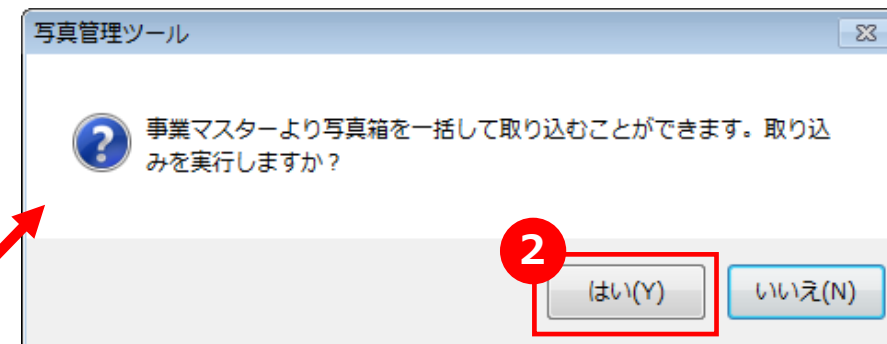
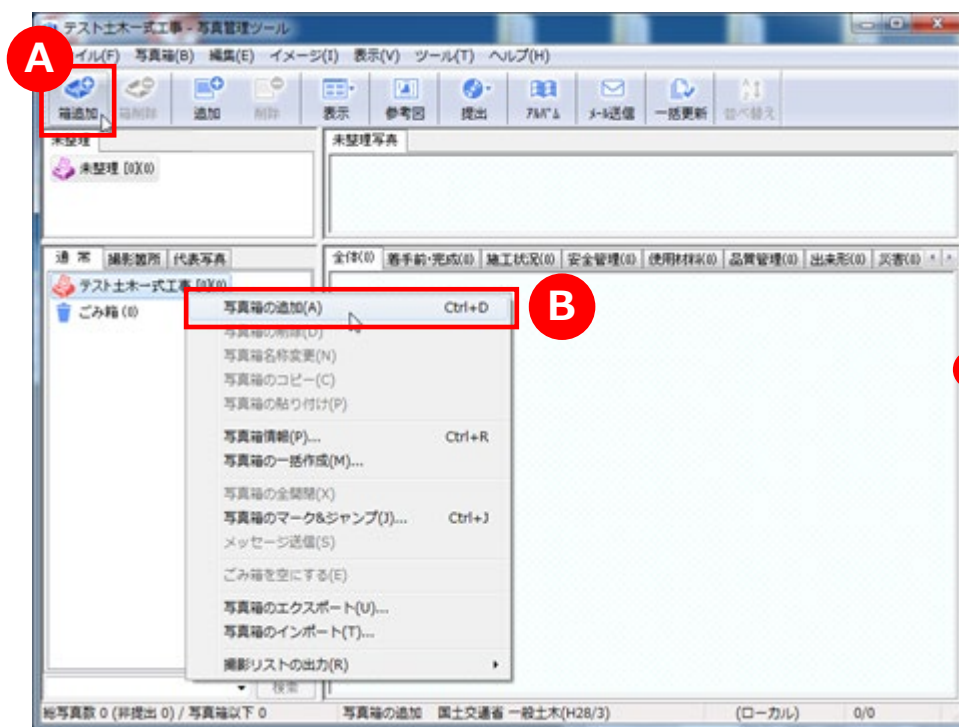
7. 取り込み確認ダイアログが表示されるので **【はい(Y)】** を押します。



8. 写真箱ツリーが作成されます。

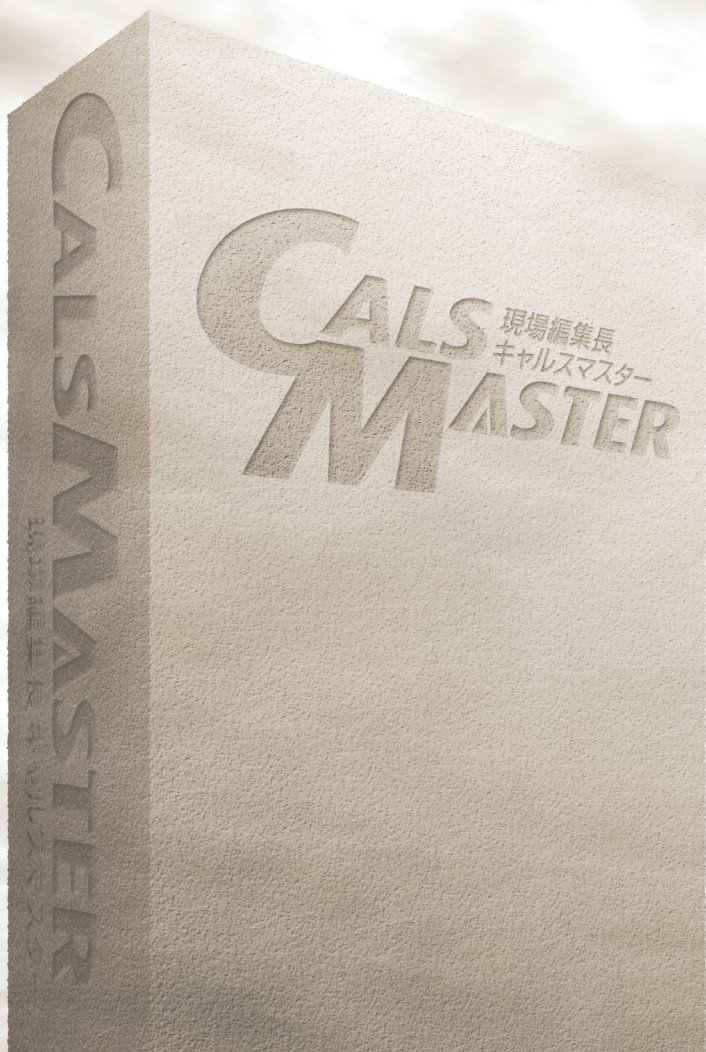


1. 下記いずれかの手順で写真箱を個別作成できます。
 - A. 作成したい写真箱の上位階層（親階層）の写真箱を選択し、**[箱追加]** ボタンを押す。
 - B. 親階層の写真箱の上で右クリックメニューを開き、**[写真箱の追加(A)]** を選択。
2. 初回作成時は一括作成ダイアログが表示されるので **[いいえ(N)]** を選択します。
3. 既存写真箱がある場合は選択された写真箱の子階層に新規写真箱が作成されます。



写真箱の追加・削除・名称の変更は右クリックメニューから行えます。

※ 適用区分（NEXCO）によっては写真箱の構成が既定されているところがあります。
その場合は写真箱の作成を含む編集の一切が制限されますのでご注意ください。

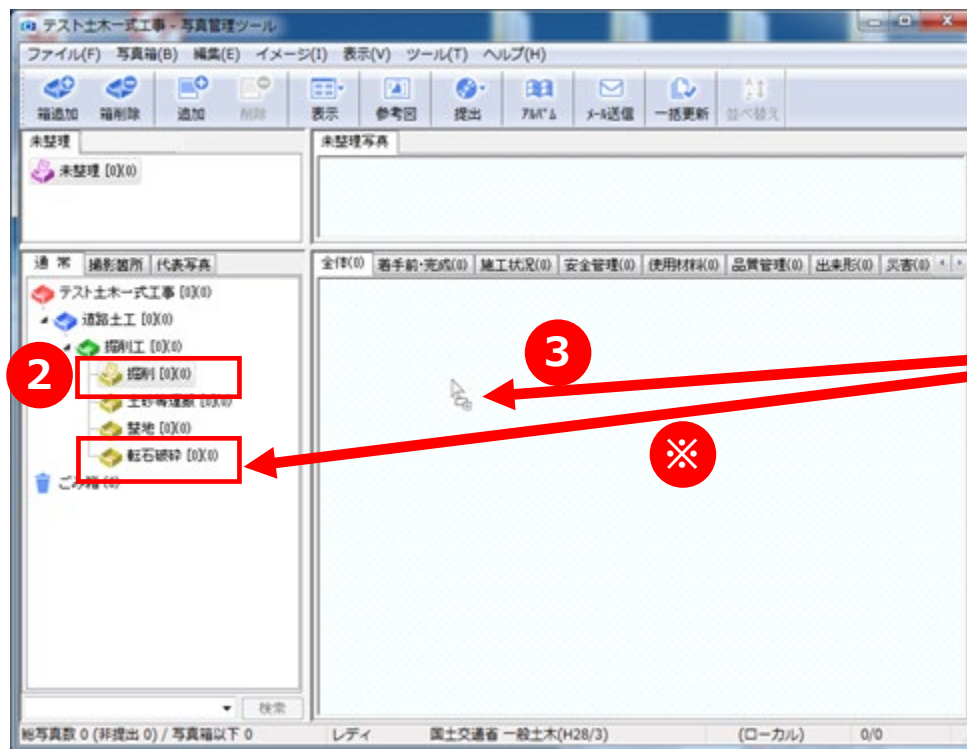


STEP3 写真の取り込み

- 15 -

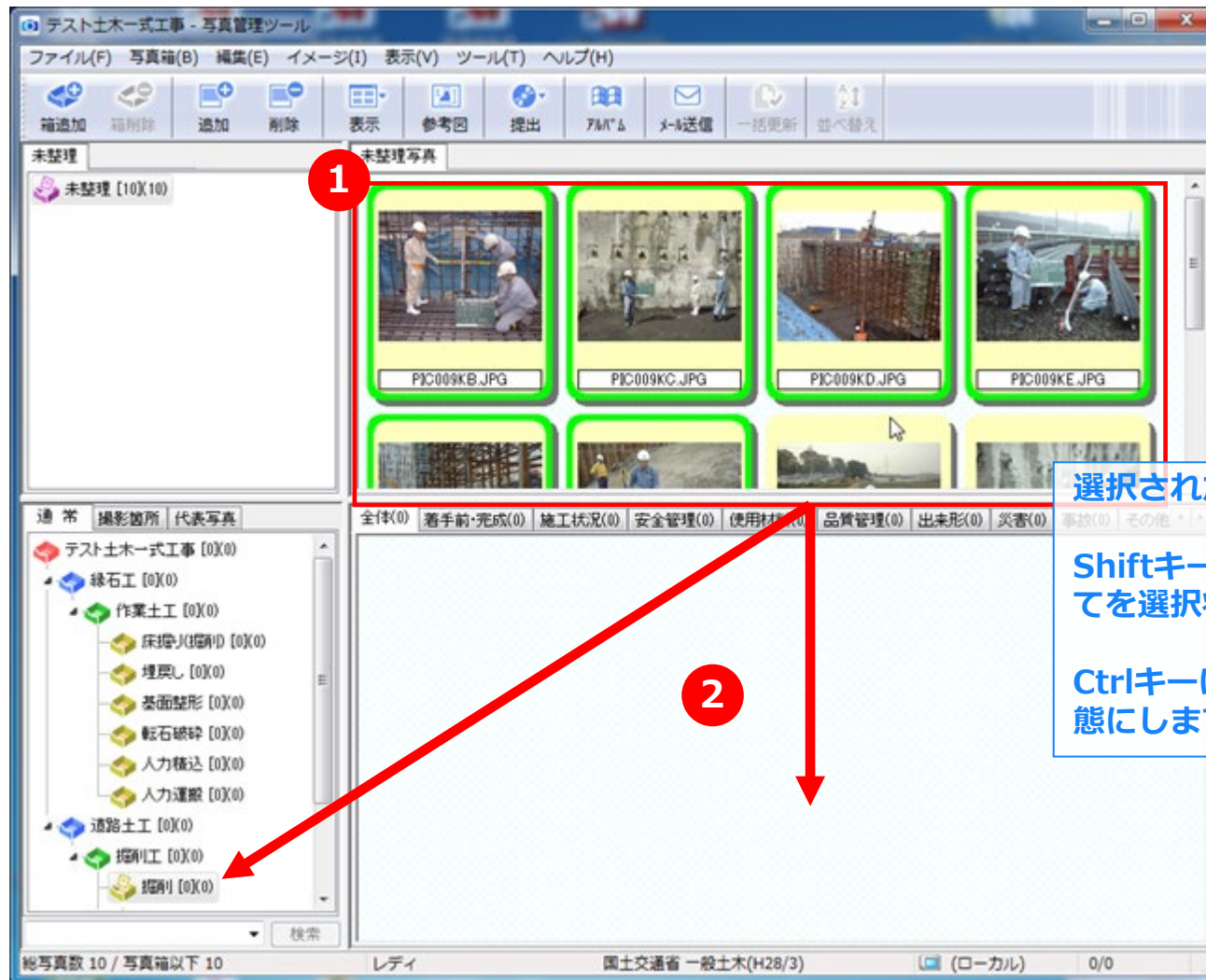
STEP3 写真の取り込み（写真の追加手順 ②：ドラッグ&ドロップでの取り込み）

1. エクスプローラを起動し、取り込みたい写真を**Ctrl**や**Shift**キーを使って選択します。
2. 写真管理ツール側で取り込み先の写真箱を指定します。
3. 1.で選択した写真を右側のボックスにドラッグ&ドロップします。
※ このとき、任意の写真箱に直接ドラッグ&ドロップすることもできます。



STEP3 写真の取り込み（写真の仕分け ①：未整理箱からの振り分け）

1. 未整理箱の未整理写真を選択します。※ 複数選択可
2. 下部の写真箱か写真リストへドラッグ&ドロップします。



選択された写真はフチが黄緑色で囲まれます。

Shiftキーは起点と終点を選択しその間のデータ全てを選択状態にします。

Ctrlキーは選択された任意のデータを全て選択状態にします。

STEP3 写真の取り込み（写真の仕分け ②：写真区分の関連付け）

写真箱による仕分けとは別に「写真区分」という属性をそれぞれの写真に関連づけられます。

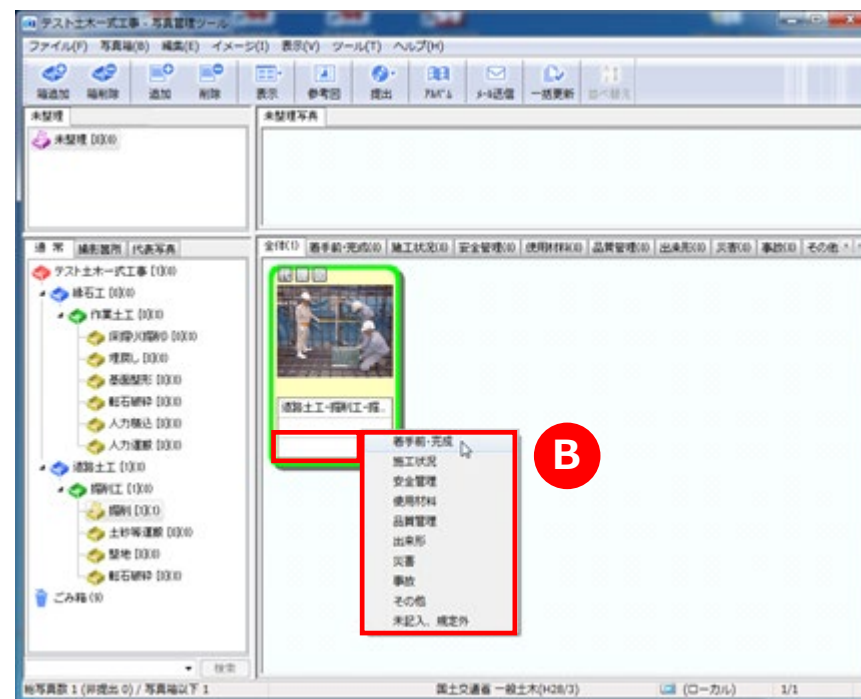
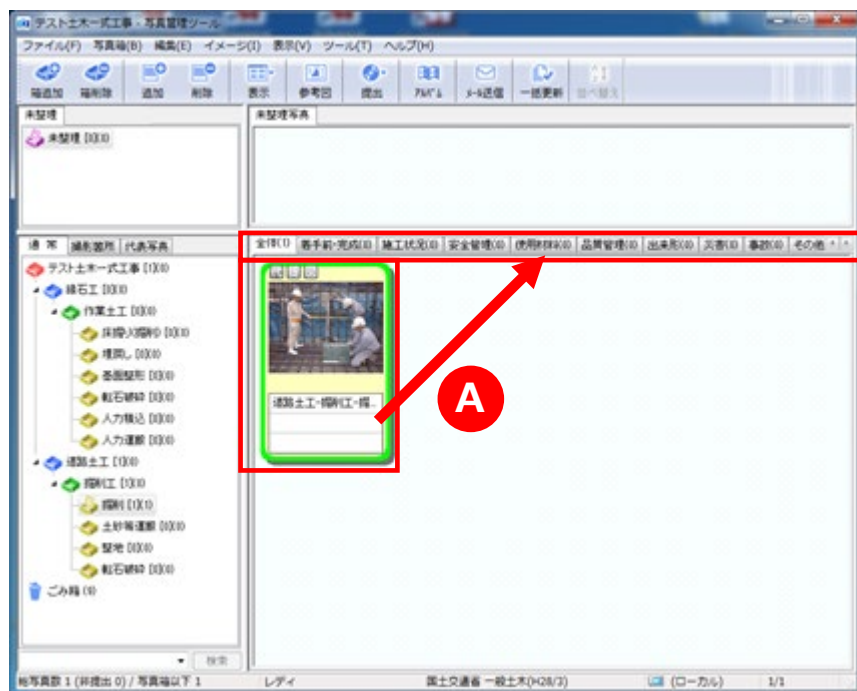
※ 写真区分タブで扱う写真区分

全体 / 着事前・完成 / 施工状況 / 安全管理 / 使用材料 / 品質管理 / 出来形 / 災害 / 事故 / その他 / 未記入、規定外

※ 当該工事に扱われる写真管理の適用区分によっては上記内容とは異なる、あるいは写真区分自体が存在しないことがあります。

全体(1)	着事前・完成(0)	施工状況(0)	安全管理(0)	使用材料(0)	品質管理(0)	出来形(0)	災害(0)	事故(0)	その他(0)	未記入、規定外(1)
-------	-----------	---------	---------	---------	---------	--------	-------	-------	--------	------------

以下2通り（A・B）の手順で写真区分の関連付けを行います。



A. 写真を選択し、**写真区分タブ**へドラッグ&ドロップする。

B. サムネイル表示項目の**写真区分欄**をダブルクリックして写真区分を選択する。

※ **A.**の手順では写真の複数選択が可能です。

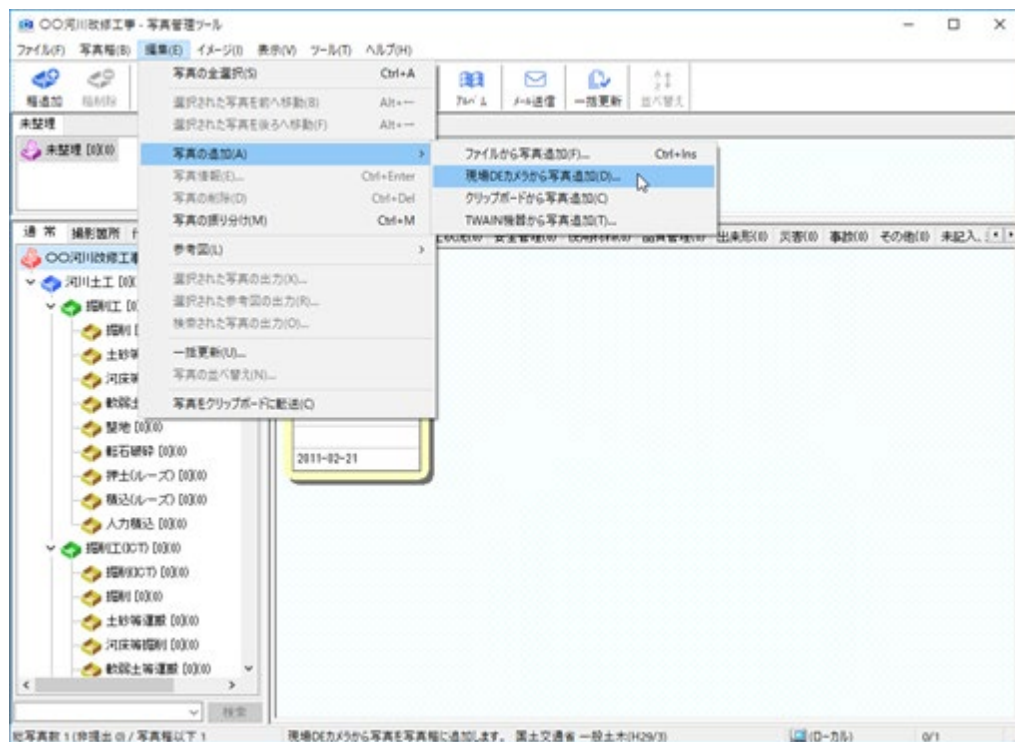


STEP3 写真の取り込み（現場DEカメラからの取込み）

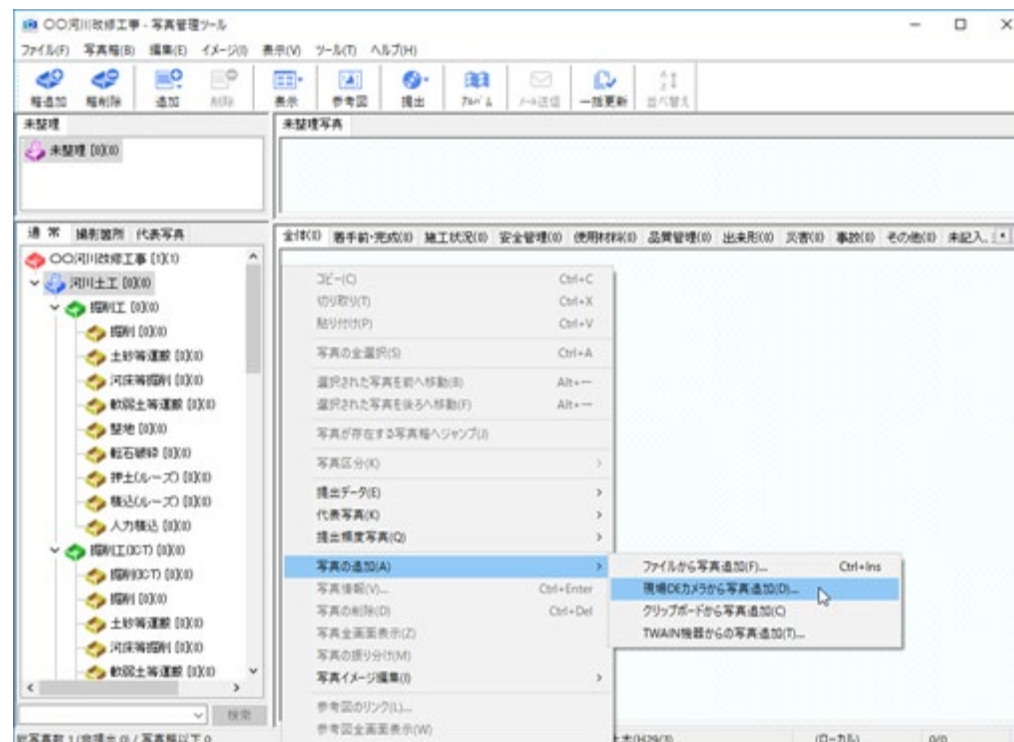
現場DEカメラから写真を取り込む場合、撮影した写真には、写真データに階層情報や写真情報が設定されているため、自動的に仕分け、整理されて取り込まれます。

※事前に現場DEカメラでサーバー起動しておく必要があります。

1. メニューより「現場DEカメラから写真追加(D)」を選択します。



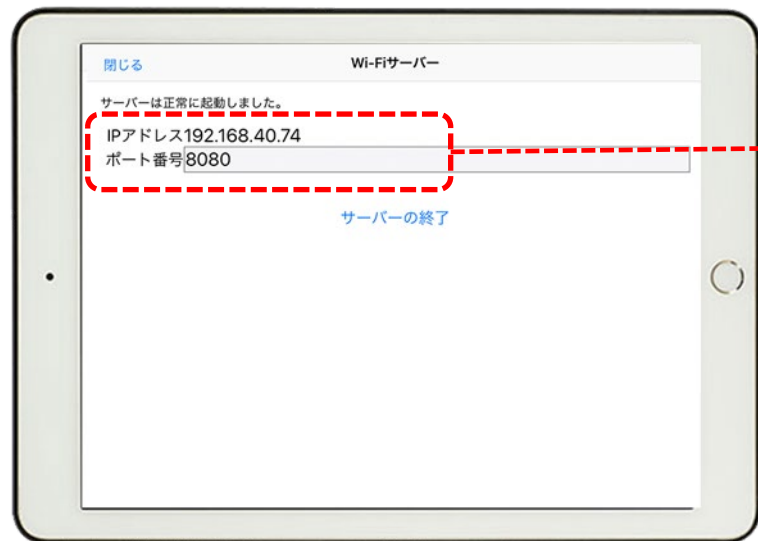
(1) メニューバーから選択する場合
「編集(E)」→「写真の追加」→「現場DEカメラから写真追加(D)」



(2) サムネイル表示エリアの右クリックメニューから選択する場合
右クリック→「写真の追加」→「現場DEカメラから写真追加(D)」

STEP3 写真の取り込み（現場DEカメラからの取り込み）

2. タブレット端末に接続します。



タブレットに表示
されている内容と
同じ値を入力



現場DEカメラから写真追加

現場DEカメラから写真追加

この機能は、下記のアプリケーションでのみ使用できます。
・現場DEカメラ 土木版
・現場DEカメラ PRO(Ver.4.6.0以降)
※現場DEカメラ PROでは、絞り込み条件として撮影日のみ指定できます。

接続先

IP アドレス(I): 192 . 168 . 40 . 74 ポート番号(P): 8080 **接続(C)**

写真の絞り込み条件

黒板有無: 黒板あり ☐ 撮影後に編集した画像も取り込む(E)

撮影日: 2018/06/01 ~ 2018/06/01

オプション設定

☐ 写真箱へ追加する写真を選択する(S)

☐ 写真箱へ追加するとともに以下のフォルダにも保存する(B)

C:\Users\... \Documents\現場DEカメラ バックアップ **開く(O)...**

開始(D) **閉じる(X)**

接続

現場DEカメラから写真追加

現場DEカメラから写真追加

この機能は、下記のアプリケーションでのみ使用できます。
・現場DEカメラ 土木版
・現場DEカメラ PRO(Ver.4.6.0以降)
※現場DEカメラ PROでは、絞り込み条件として撮影日のみ指定できます。

接続先

IP アドレス(I): 192 . 168 . 40 . 74 ポート番号(P): 8080 **切断(D)**

写真の絞り込み条件

黒板有無: 黒板あり ☐ 撮影後に編集した画像も取り込む(E)

撮影日: 2018/06/01 ~ 2018/06/01

オプション設定

☐ 写真箱へ追加する写真を選択する(S)

☐ 写真箱へ追加するとともに以下のフォルダにも保存する(B)

C:\Users\... \Documents\現場DEカメラ バックアップ **開く(O)...**

接続中: 192.168.40.74:8080 **開始(D)** **閉じる(X)**



STEP3 写真の取り込み（現場DEカメラからの取り込み）

3. タブレット端末より写真をダウンロードして追加します。

現場DEカメラから写真追加

現場DEカメラから写真追加

この機能は、下記のアプリケーションでのみ使用できます。
・現場DEカメラ 土木版
・現場DEカメラ PRO(Ver.4.6.0以降)
※現場DEカメラ PROでは、絞り込み条件として撮影日のみ指定できます。

接続先
IP アドレス(I): 192 . 168 . 40 . 74 ポート番号(P): 8080 接続(C)

写真の絞り込み条件
黒板有無: 黒板あり ☐ 撮影後に編集した画像も取り込む(E)

撮影日: 2018/06/01 ~ 2018/06/01

オプション設定
☐ 写真箱へ追加する写真を選択する(S)
☐ 写真箱へ追加するとともに以下のフォルダにも保存する(B)
C:\Users\%user%\Documents\現場DEカメラ バックアップ 開く(O)...

開始(D) 閉じる(X)

写真の絞り込み条件について

- ・黒板有無の選択(現場DEカメラ土木版のみ選択可)

黒板あり
黒板あり
黒板なし
全て

黒板あり：黒板あり画像のみ取り込む
黒板なし：黒板なし画像のみ取り込む
全て：黒板あり、黒板なし両方の画像を取り込む

- ・撮影日の指定
撮影日を指定すると指定した日に
撮影された写真のみを取り込むことができます。

オプション設定について

- ・写真箱へ追加する写真を選択する
写真選択画面から写真箱に追加する写真を選択できます。

現場DEカメラから写真追加

現場DEカメラから写真追加

この機能は、下記のアプリケーションでのみ使用できます。
・現場DEカメラ 土木版
・現場DEカメラ PRO(Ver.4.6.0以降)
※現場DEカメラ PROでは、絞り込み条件として撮影日のみ指定できます。

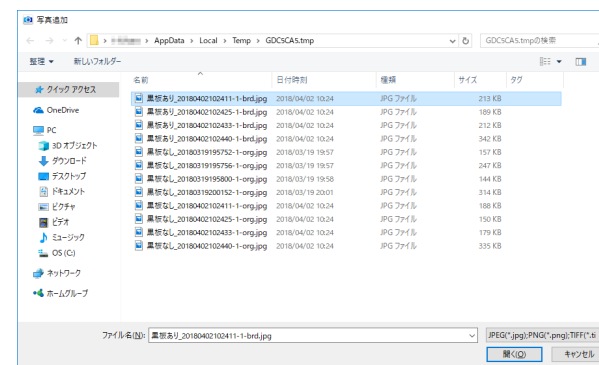
接続先
IP アドレス(I): 192 . 168 . 40 . 74 ポート番号(P): 8080 接続(C)

写真の絞り込み条件
黒板有無: 黒板あり ☐ 撮影後に編集した画像も取り込む(E)

撮影日: 2018/06/01 ~ 2018/06/01

オプション設定
☐ 写真箱へ追加する写真を選択する(S)
☐ 写真箱へ追加するとともに以下のフォルダにも保存する(B)
C:\Users\%user%\Documents\現場DEカメラ バックアップ 開く(O)...

開始(D) 閉じる(X)

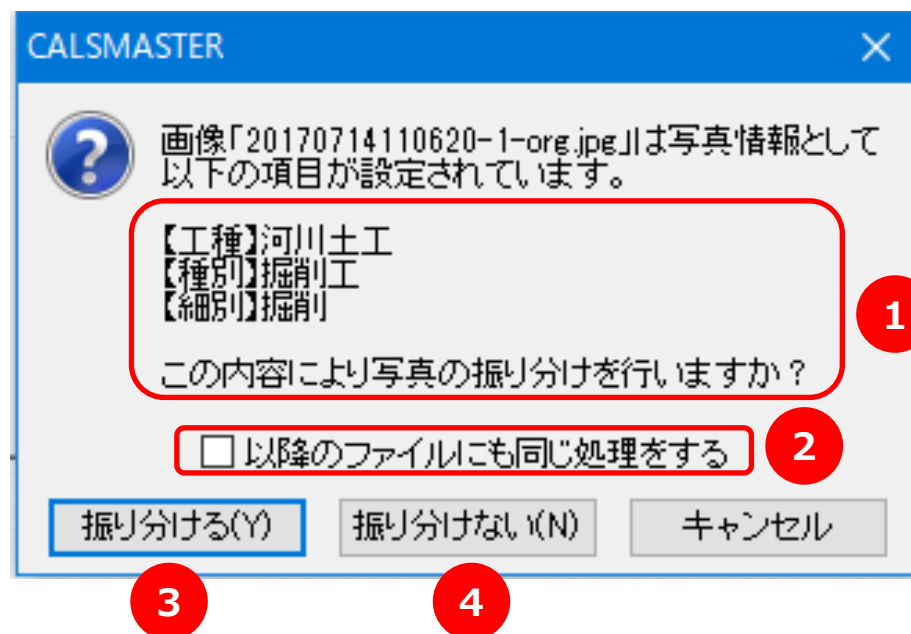


- ・写真箱へ追加するとともに以下のフォルダにも保存する
写真箱へ追加する写真のバックアップを作成します。



STEP3 写真の取り込み（現場DEカメラからの取り込み）

4. 振り分け先を確認して、写真を取り込みます。



No.	内容	説明
①	振り分け先確認メッセージ	表示内容を確認してください。
②	以降のファイルにも同じ処理をする	処理対象の写真1枚毎にメッセージが表示されます。多数の写真を一括登録する場合、毎回応答するのではなく、以降のファイルすべてで同じ動作をする場合は、チェックボックスをチェック（ON）にしてください。
③	振り分ける	ボタンをクリックすると、振り分け先確認メッセージの内容で写真を該当する写真箱に自動的に登録します。
④	振り分けない	ボタンをクリックすると、現在選択されている写真箱に登録されます。



STEP3 写真の取り込み (iTunes経由での取り込み)

現場DEカメラ PROまたは現場DEカメラ 土木版からの写真をiTunes経由で取り込むことができます。

1. iPhoneまたはiPadをPCにUSB接続します。



- ① iTunesの画面左上近くにあるデバイスボタンを選択します。
- ② 「ファイル共有」をクリックします。
- ③ 左側のリストで「現場カメラPRO」または「現場カメラ土木」を選択します。
- ④ 画面右部に撮影した写真ファイルが一覧表示されます。



STEP3 写真の取り込み (iTunes経由での取り込み)

ファイル共有

以下のAppでは、iPadとこのコンピュータとの間で書類を転送できます。

App

現場カメラ土木の書類

ファイル名	サイズ	日付
20191209154023-1-org.jpg	192 KB	2019/12/09 15:40
20191209154111-1-org.jpg	224 KB	2019/12/09 15:41
20191209154450-1-org.jpg	344 KB	2019/12/09 15:44
20191209154715-1-org.jpg	192 KB	2019/12/09 15:47

現場写真

名前	日時	種類	サイズ
20191209154023-1-org.jpg	2020/07/16 10:14	JPEG イメージ	189 KB
20191209154111-1-org.jpg	2020/07/16 10:14	JPEG イメージ	222 KB
20191209154450-1-org.jpg	2020/07/16 10:14	JPEG イメージ	342 KB
20191209154715-1-org.jpg	2020/07/16 10:14	JPEG イメージ	190 KB

⑤ 取り込む写真を選択します。

⑥ 任意のフォルダに選択した写真をコピーします。

以降の操作は、P.15またはP.16の操作と同じです。

4 個の項目 4 個の項目を選択 940 KB

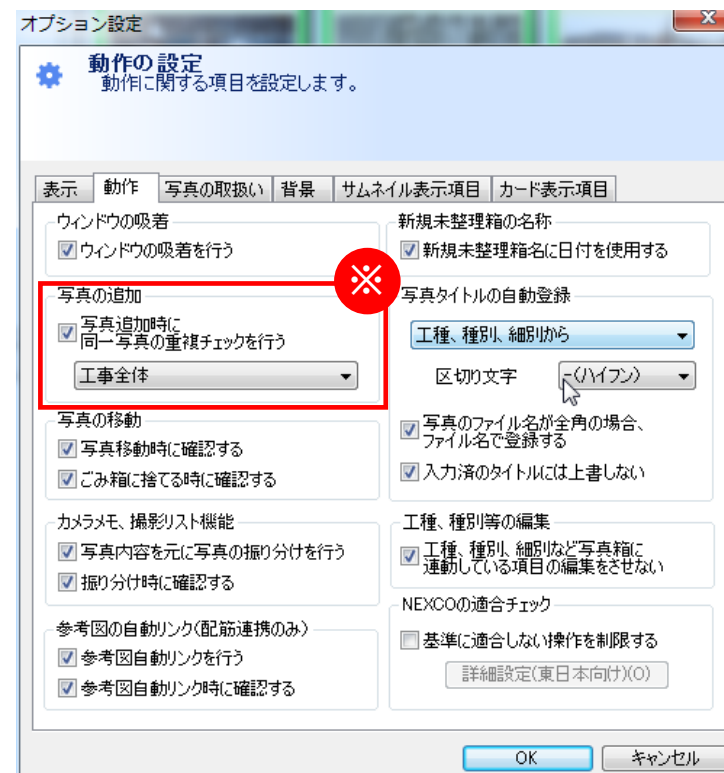


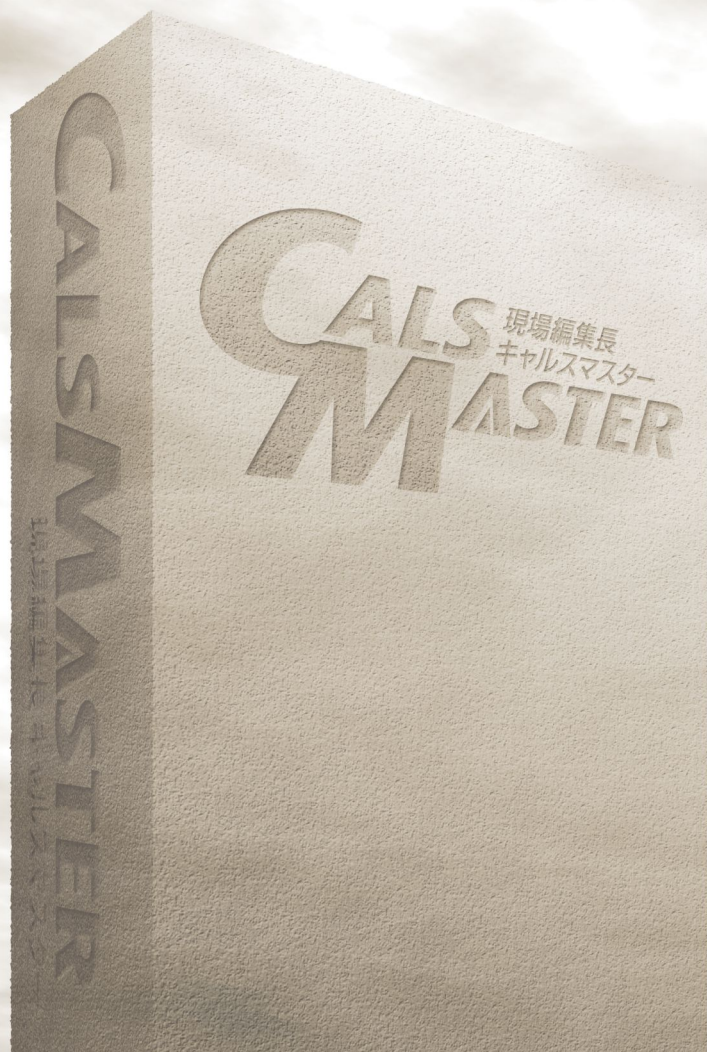
STEP3 写真の取り込み（重複写真のチェック）

写真箱に写真を追加する際には写真が1枚ずつ重複チェックされます。
重複の可能性がある場合は写真の比較画面が表示され、追加またはスキップすることが可能です。

※ この重複チェックはオプション設定にて機能の有効/無効を設定できます。

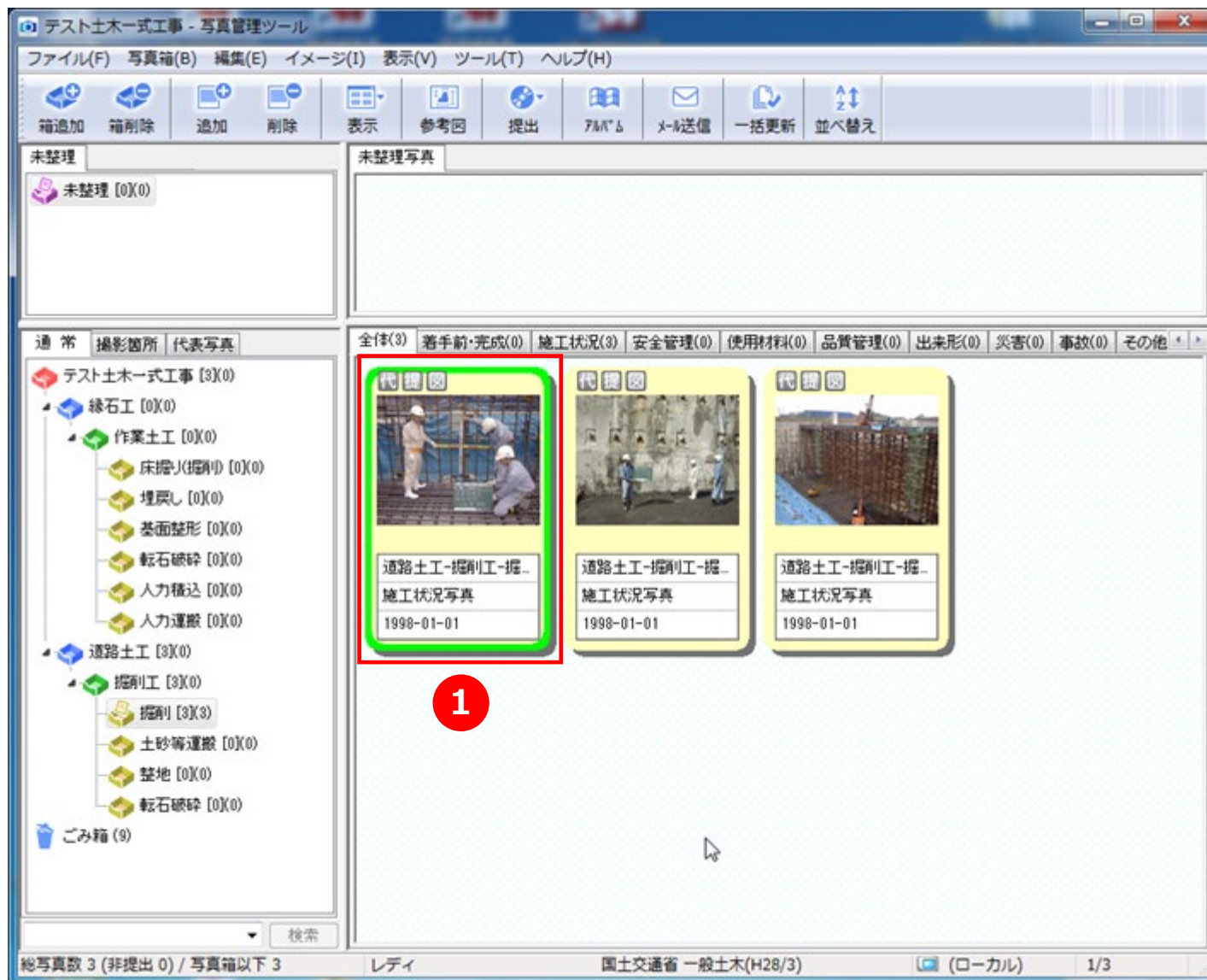
[ツール] → [オプション設定] → [動作]タブ を選択。





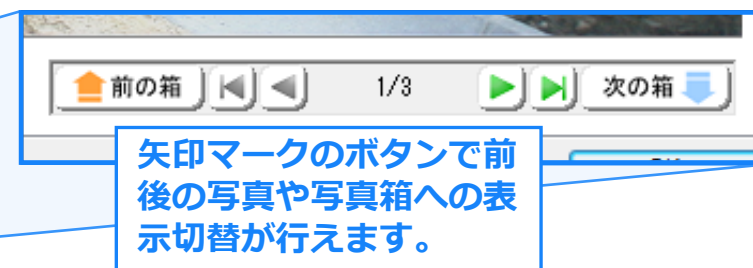
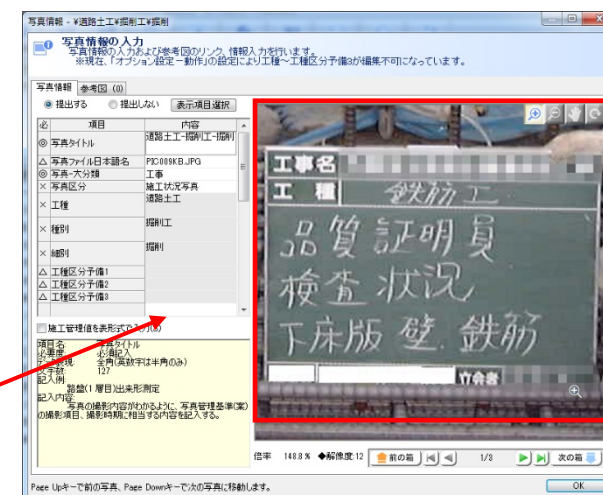
STEP4 写真情報入力

1. 写真情報を入力する写真サムネイルをダブルクリックします。



2. 写真情報の内容を入力します。(◎は入力必須項目です)

※ 写真情報画面の写真上でマウスの**左ボタン**を押しながら**囲う**と、囲った部分が拡大されます。



撮影箇所は入力しておく、アルバム作成時や写真枚数が多くなったとき、検索等が楽に行えるようになります。

また、写真サムネイルの写真タイトル欄に直接入力することも可能です。



STEP4 写真情報入力 ③ (SVGファイルの表示)

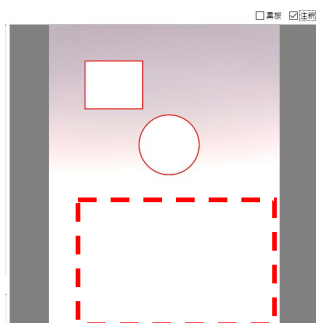
工事写真レイヤ化に対応したSVGファイルが登録されている場合、写真情報画面右上のチェックボックスでレイヤの表示を切り替えられます。

(レイヤ化が分かりやすいサンプル画像を利用して説明します)

- ①[黒板] 黒板表示チェックボックス
- ②[注釈] 注釈表示チェックボックス

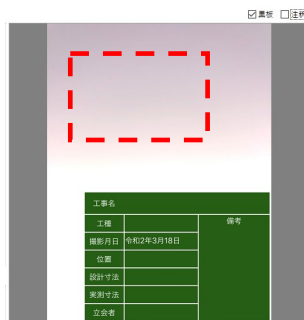
それぞれチェックボックスをオン/オフすることで該当レイヤを表示/非表示します。

※SVGファイル以外のファイルではこのチェックボックスは表示されません



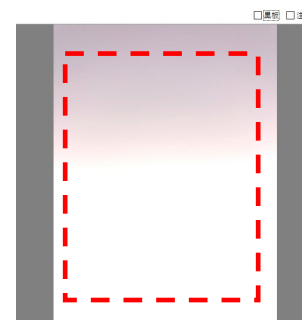
1

[黒板]データを非表示にしたイメージ



2

[注釈]データを非表示にしたイメージ



1

2

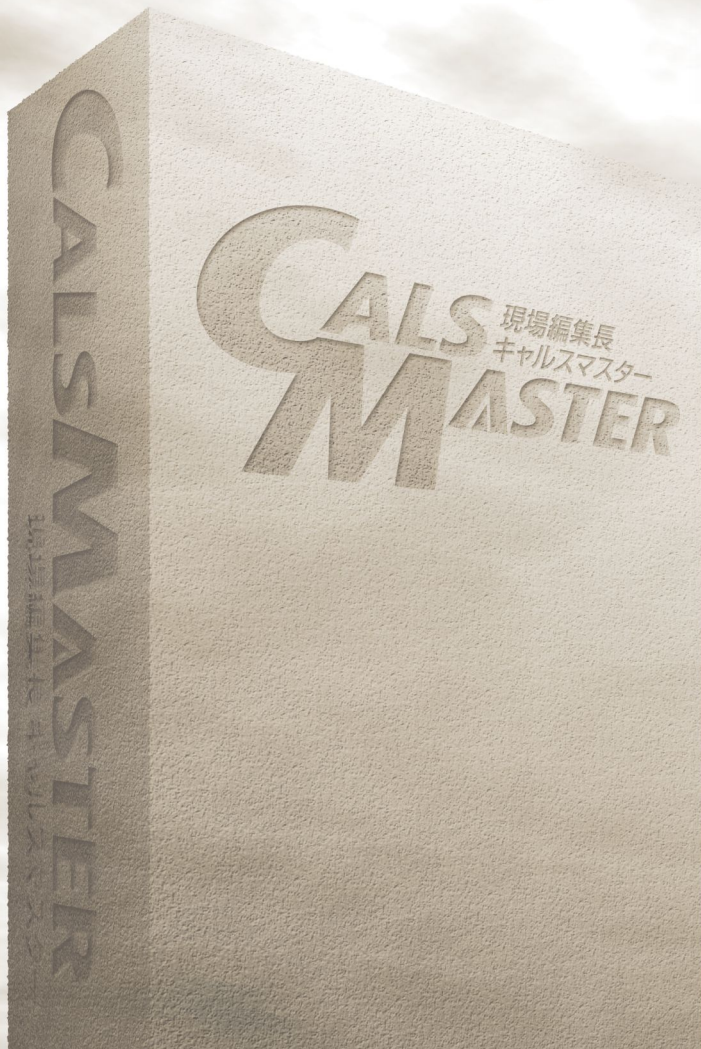
[黒板][注釈]両データを非表示にしたイメージ

STEP5 写真編集

国土交通省では、デジタル写真管理基準に基づき写真等の原本を電子媒体で提出する際に回転、パノラマ、つなぎ写真、明るさ調整、コントラスト調整、色補正、サイズ変更、解像度変更などの写真編集を行う事を一切認めておりません。

地方自治体についても同様な動きがございますのでご注意ください。

**写真の加工が必要な時は必ず
監督官に確認をしてください**

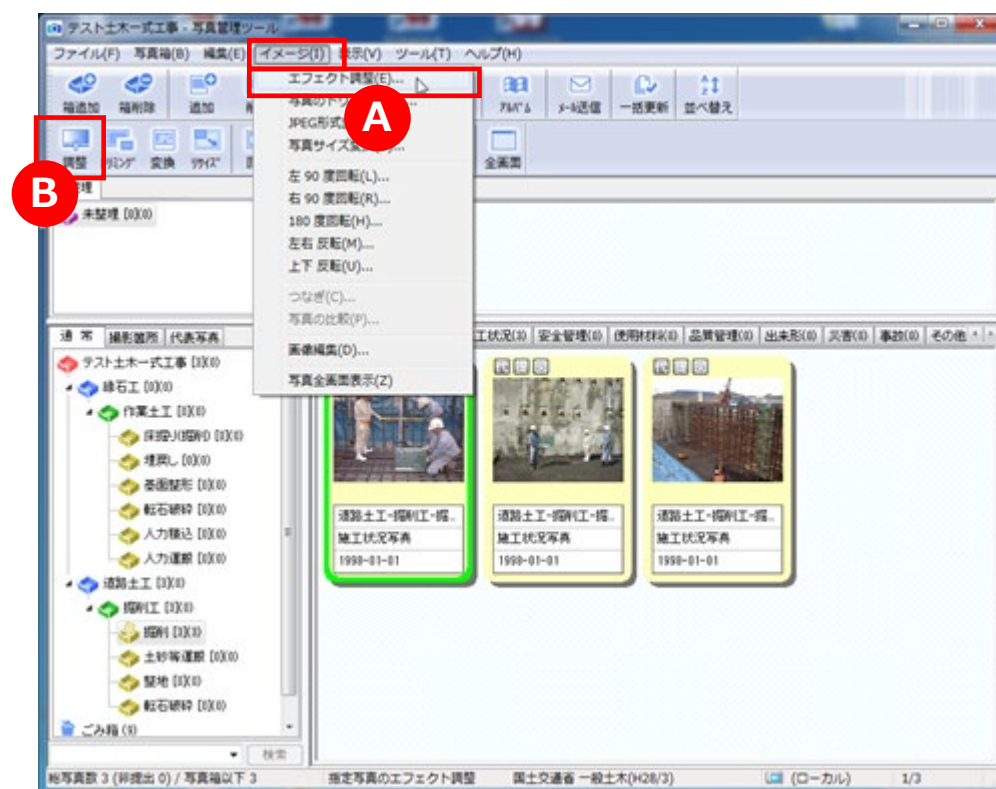


1. エフェクト調整を開きます。以下A・Bのいずれかの手順で行います。

A. 上部メニュー **【イメージ(I)】** → **【エフェクト調整(E)】** を選択する。

B. またはツールバーの **【調整】** ボタンを押す。

※ ツールバーに **【調整】** ボタンが無い場合は **【表示(V)】** → **【イメージバー(I)】** にチェックを付けてください。



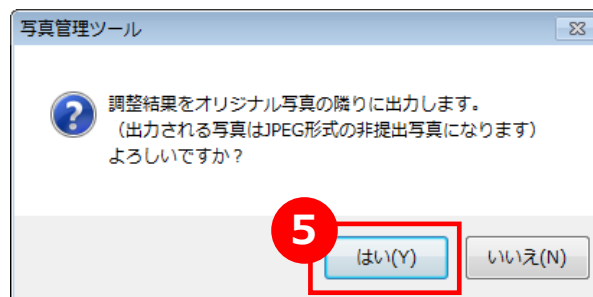
2. スライダーを動かして右側の調整後のプレビューを確認しながら写真の風合いを調整します。

※ 調整する前の状態に戻したい場合は **【リセット】** ボタンを押すことで調整のやり直しが可能です。

3. **【OK】** ボタンを押すと調整が確定されます。

4. オリジナル写真を残す確認メッセージが表示されます。

※ 電子納品対象の現場については必ず **[はい]** を選択してください。編集後の写真は改ざんは見なされ提出できません。

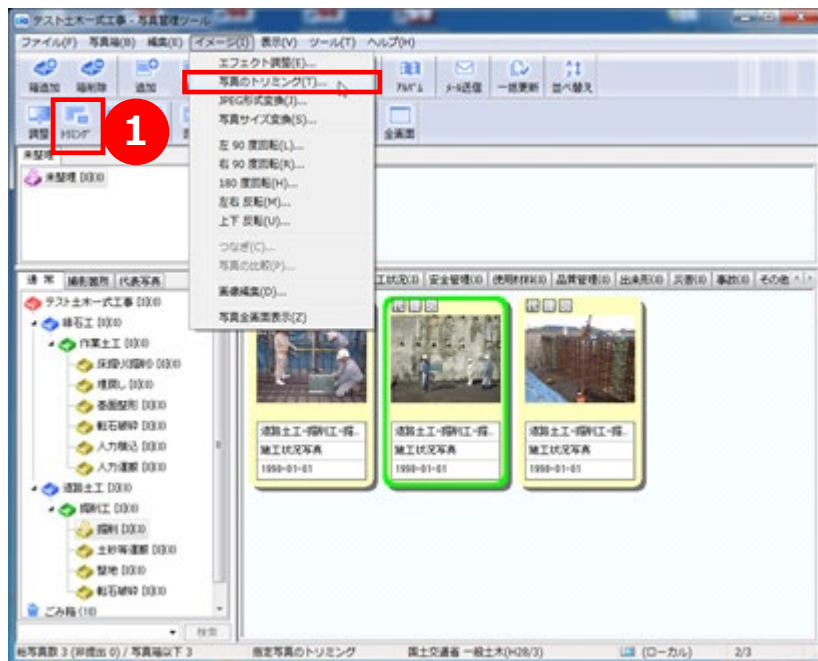


5. 調整後の画像が元画像の隣に追加されます。サムネイル背景色は非提出データを示す薄青色となります。



STEP5 写真編集 (写真の切り抜き)

1. 上部メニュー [イメージ] から [写真のトリミング(T)] を選択するか、またはツールバーの [トリミング] ボタンを押します。



2. [トリミング(切り抜き)] ボタンを押すと、はさみカーソルに変わります。切り抜きたい箇所をドラッグしてください。



3. エフェクト調整同様、オリジナルを残す確認メッセージが表示されます。

電子納品対象現場の場合は必ず **【はい】** を選択します。

4. トリミング後の画像が写真箱の末尾に追加されます。



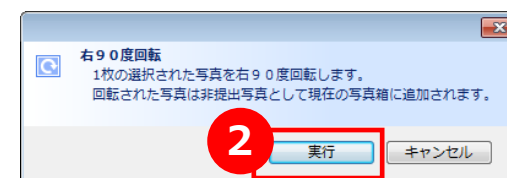
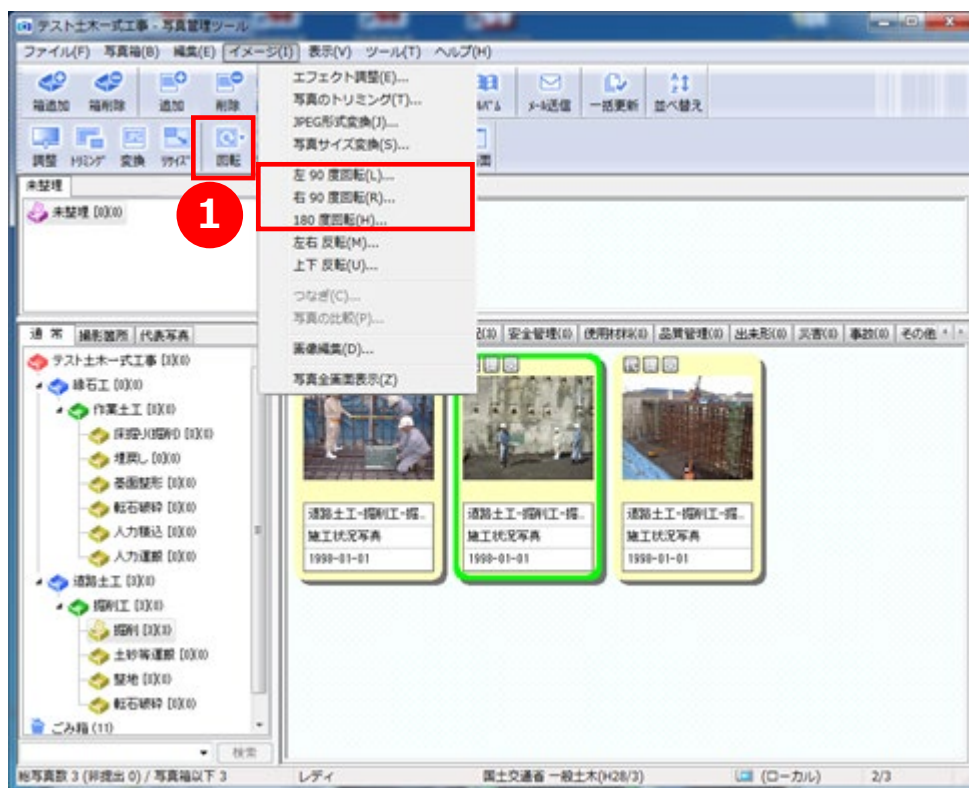
STEP5 写真編集 (写真画像の回転)

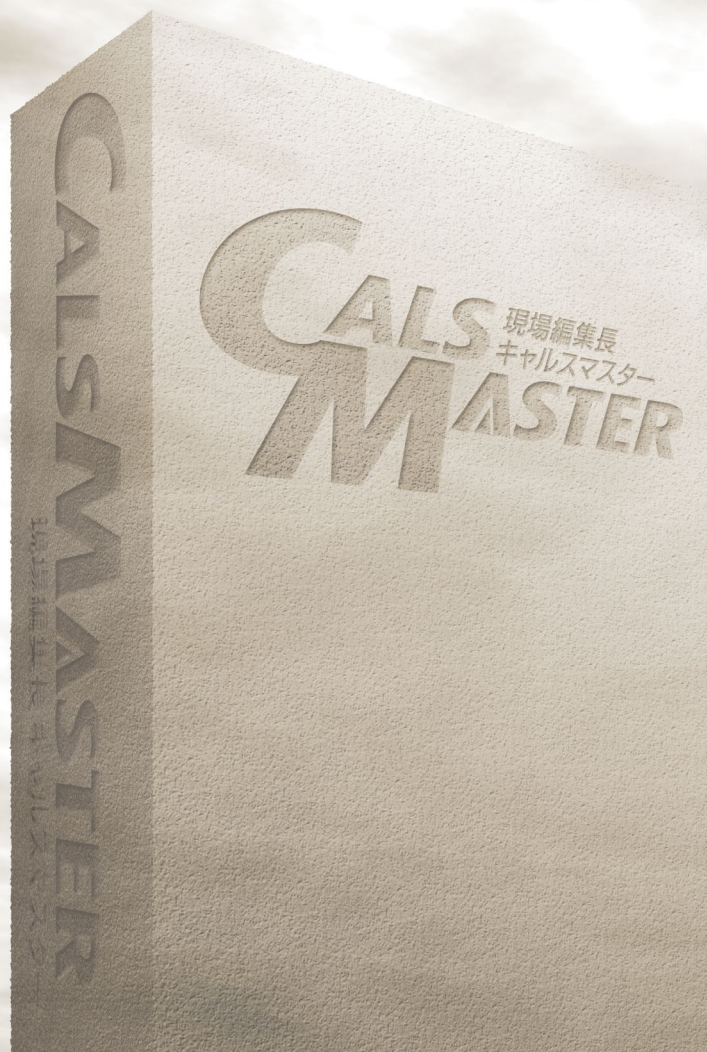
1. 上部メニュー **[イメージ]** から **[●●度回転]** を選択するか、またはツールバーの **[回転]** ボタンを押します。
2. 確認画面が表示され **[実行]** を押すと写真箱末尾に回転画像が追加されます。

※ カメラの撮影画像には「回転情報」があり、カメラを縦に構えたときに撮影画像に90度回転して表示させる情報を与えます。撮影時のカメラ角度によっては意図しない回転が掛けられることがあります。 **画像回転で修正しないでください。** 電子納品対象現場の場合、修正を加えた画像はデータの改ざんと見なされるため、オリジナル画像のまま提出します。

なお、本製品ではカメラの**回転情報を無視して表示させることも可能**です。

[ツール(T)] → **[オプション設定(O)]** から **[写真の取扱い]** タブをクリックし、**[登録時に写真の回転情報を反映させる]** のチェックを外してください。

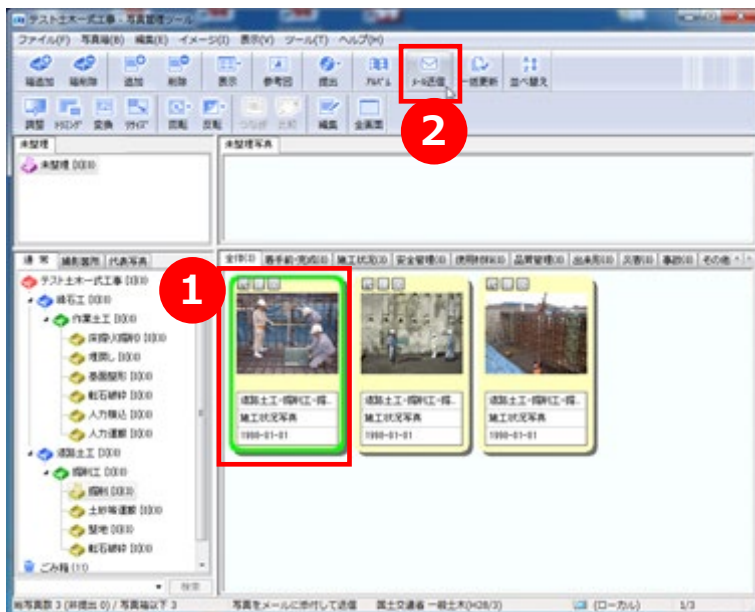




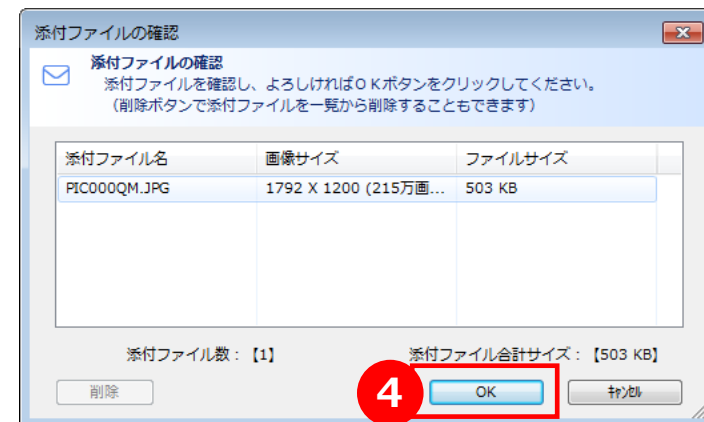
STEP6 メール送信

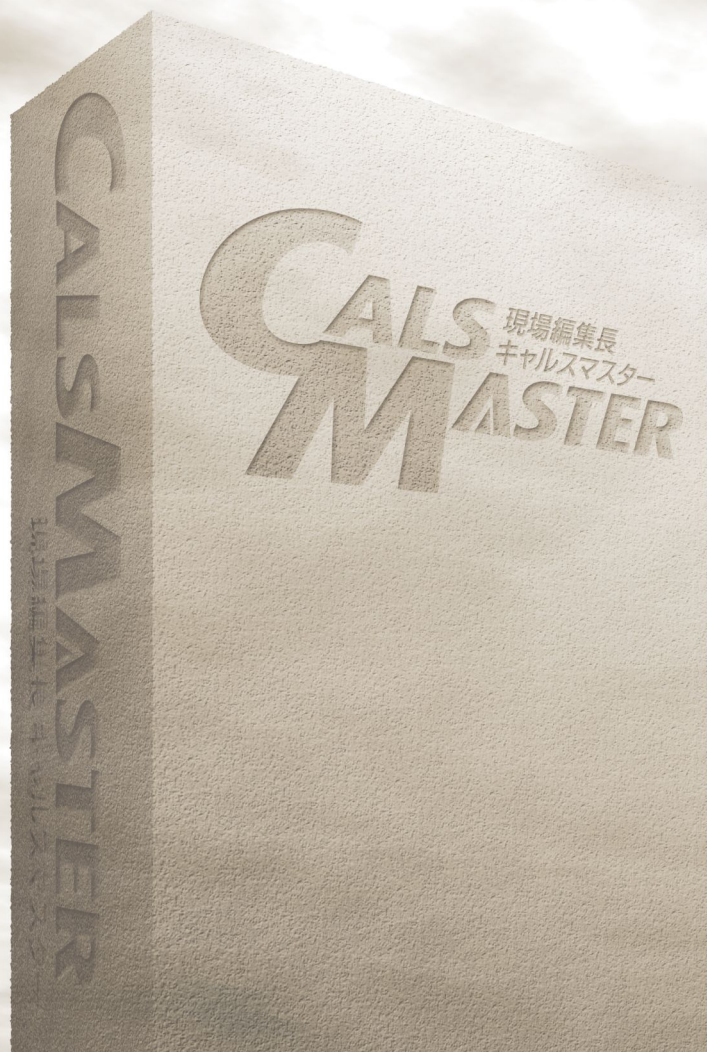
STEP6 メール送信

1. メールに添付したい写真を選択します（複数選択可）
2. **[メール送信]** ボタンを押します。



3. サイズを指定して **[実行]** ボタンを押します。
4. 合計サイズを確認し **[OK]** ボタンを押します。
5. お使いのメールソフトが起動します。
このとき、指定した画像が添付された状態で新規メールの作成画面に進みます。



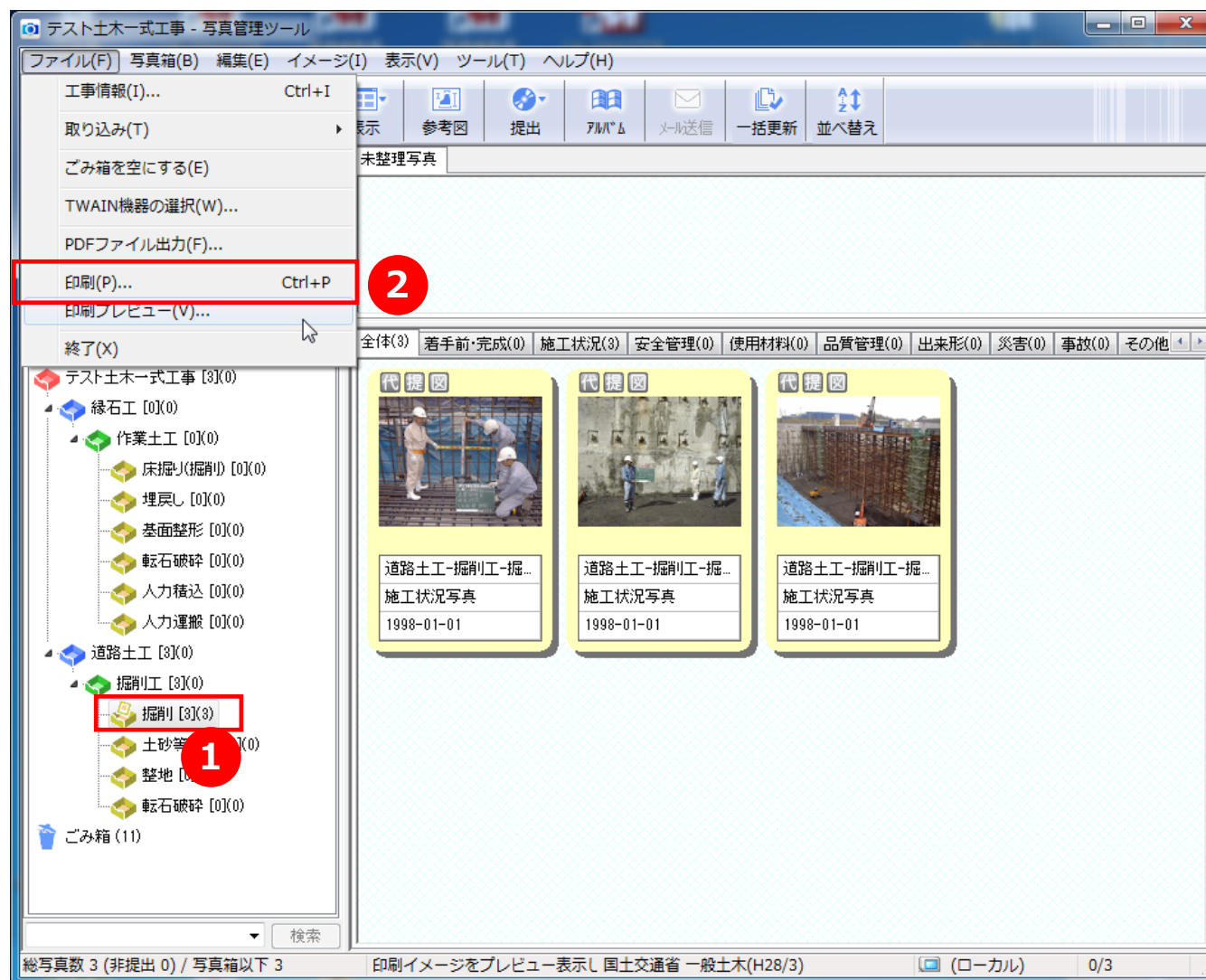


STEP7 印刷イメージ

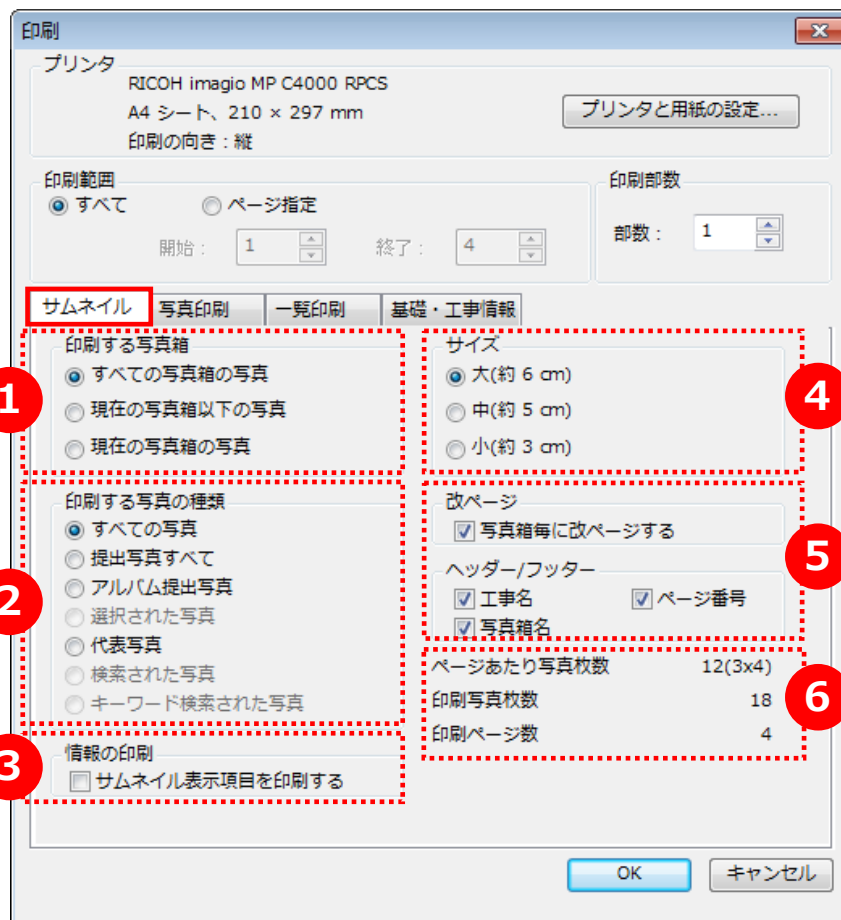


STEP7 印刷イメージ ①

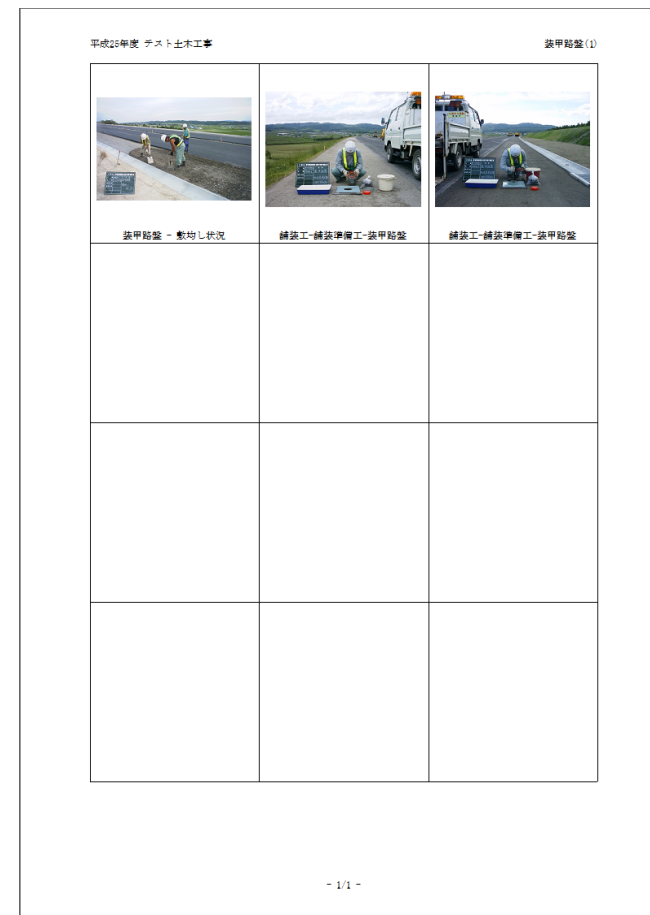
1. 印刷対象の写真または写真箱を選択します。
2. [ファイル(F)] → [印刷(P)] もしくは [印刷プレビュー(V)] を選択します。



サムネイル印刷設定画面



印刷イメージ



- ① 印刷する範囲を指定する（初期値は「全ての写真箱」）
- ② 印刷する写真を指定する
- ③ チェックをつけることで、サムネイル（大・中に表示時の項目を印刷できる

- ④ サイズを指定する（サイズによりページ毎の枚数が変わる）
- ⑤ チェックをつけることで工事名やページ番号を記載可
- ⑥ ページあたりの写真枚数を確認できる

写真印刷設定画面

印刷

プリンタ
RICOH imagio MP C4000 RPCS
A4 シート、210 × 297 mm
印刷の向き：縦

印刷範囲
☒ すべて ☐ ページ指定
開始： 1 終了： 3

印刷部数
部数： 1

サムネイル 写真印刷 一覧印刷 基礎・工事情報

印刷する写真箱
☐ すべての写真箱の写真
☐ 現在の写真箱以下の写真
☒ 現在の写真箱の写真

印刷する写真の種類
☒ すべての写真
☐ 提出写真すべて
☐ アルバム提出写真
☐ 選択された写真
☐ 代表写真
☐ 検索された写真
☐ キーワード検索された写真

1ページ当たりの写真枚数
☐ 1枚
☐ 2枚
☒ 3枚

改ページ
☒ 写真箱毎に改ページする

ヘッダー/フッター
☒ 工事名 ☒ ページ番号
☒ 写真箱名

印刷写真枚数 3
印刷ページ数 1

OK キャンセル

印刷イメージ



- ① 印刷する範囲を指定する（初期値は「全ての写真箱」）
- ② 印刷する写真を指定する
- ③ 1 ページあたりの写真枚数を設定する

- ④ チェックをつけることで工事名やページ番号を記載可
- ⑤ 写真枚数やページ数が確認できる

一覧印刷設定画面

印刷

プリンタ RICOH imagio MP C4000 RPCS
A4 シート、210 × 297 mm
印刷の向き：縦

印刷範囲
☒ すべて ☐ ページ指定
開始： 1 終了： 1

印刷部数
部数： 1

サムネイル 写真印刷 **一覧印刷** 基礎・工事情報

印刷する写真箱
① ☒ すべての写真箱の写真
☐ 現在の写真箱以下の写真
☐ 現在の写真箱の写真

印刷する写真の種類
③ ☒ すべての写真
☐ 提出写真すべて
☐ アルバム提出写真
☐ 選択された写真
☐ 代表写真
☐ 検索された写真
☐ キーワード検索された写真

ヘッダー/フッター
② ☒ 工事名 ☒ ページ番号
☒ 写真箱名

改ページ
④ ☐ 写真箱毎に改ページする

印刷書式(F) **新規印刷書式...** 印刷書式編集... 書式削除
⑤ ひながた (テスト用)

写真枚数 18
印刷ページ数 1

OK キャンセル

新規印刷書式 設定画面

一覧印刷の詳細設定

書式名称 ひながた (テスト用)

行数 3

印刷項目	幅(mm)	項目名
写真サムネイル	25.0	撮影年月日
写真タイトル	25.0	代表写真
写真区分	25.0	提出頻度写真
工程	25.0	施工管理値
種別	25.0	請負者説明文
細別	25.0	撮影情報予備1
撮影年月日	25.0	撮影情報予備2
<新規項目>		撮影情報予備3
		ファイル更新日付
		Exif撮影日付

OK キャンセル

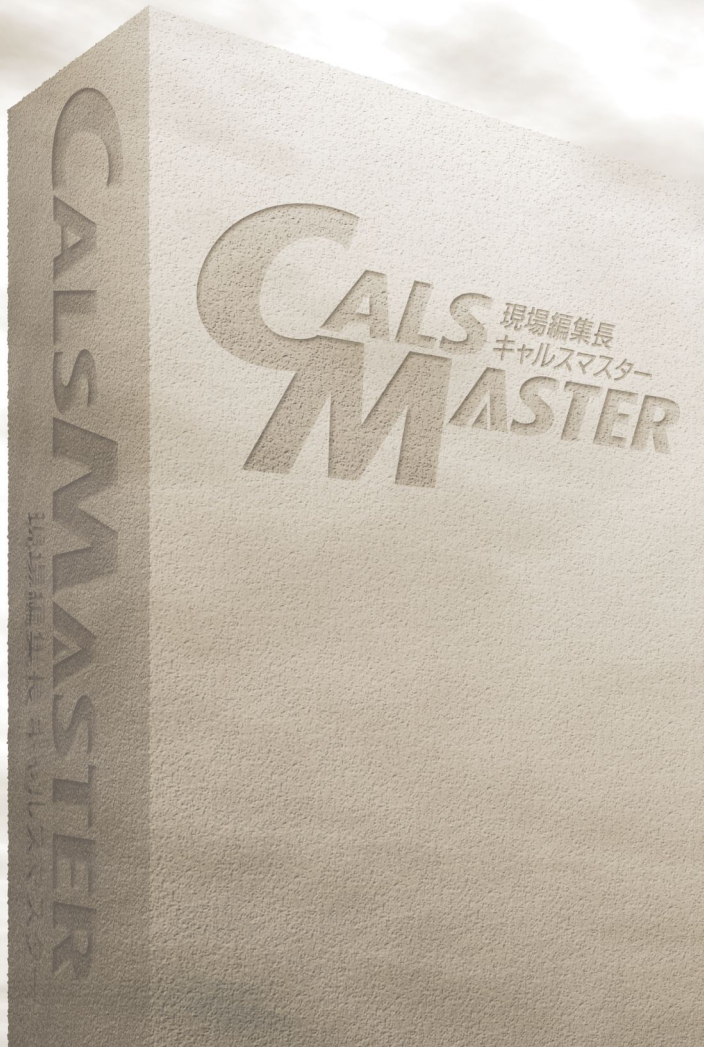
印刷イメージ

平成25年度 テスト土木工事

	舗装工 - 敷 均し状況	施工状況写真	舗装工	舗装準備工	舗装工	2013-06-01
	舗装工-舗装準備 工-舗装工	品質管理写真	舗装工	舗装準備工	舗装工	2013-06-01
	舗装工-舗装準備 工-舗装工	品質管理写真	舗装工	舗装準備工	舗装工	2013-06-01
	舗装工-舗装準備 工-舗装工	品質管理写真	舗装工	舗装準備工	舗装工	2013-06-01

- ① 印刷する範囲を指定する（初期値は「全ての写真箱」）
- ② チェックをつけることで工事名やページ番号を記載可
- ③ 印刷する写真を指定する
- ④ 改ページ指定をする
- ⑤ 印刷する書式を設定する

STEP8 データベース共有





STEP8 データベースの共有 (データベースフォルダの移動)

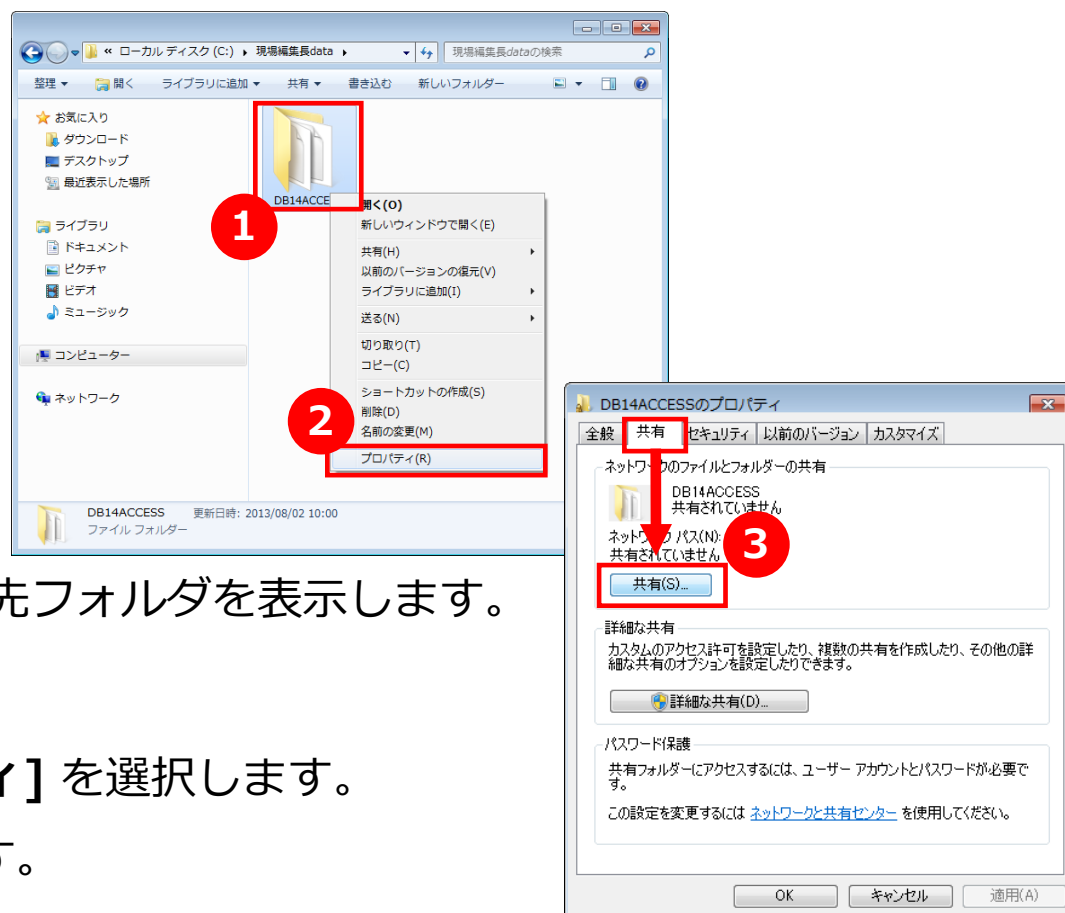
複数の担当者で分担して写真管理を行えるよう**データベースを共有※**して利用することができます。

※ **同一工事では複数の担当者による同時編集ができません。**

同一工事内では最初にデータベースにアクセスした方のみ編集権限を持ち、後からアクセスした方は**参照モード**となり写真や写真情報の**閲覧のみ**となります。

別の工事にアクセスした場合はデータアクセスの競合が無いため編集が可能となります。

同一工事内での同時編集を主とした共同作業を行う場合は「**サーバーオプション**」の導入をご検討ください。(P.46参照)



共有手順

1. エクスプローラーからデータベースの保存先フォルダを表示します。

※デフォルトの保存先

C:¥現場編集長data¥DB14ACCESS¥

2. 対象のフォルダを右クリックし **[プロパティ]** を選択します。
3. 共有タブを選択後 **[共有]** ボタンを押します。

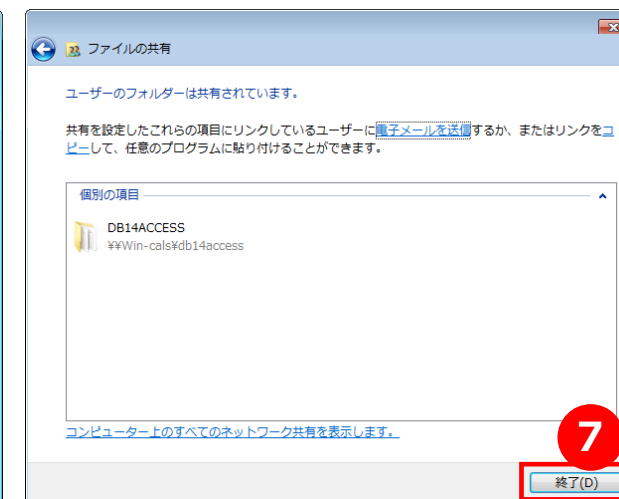
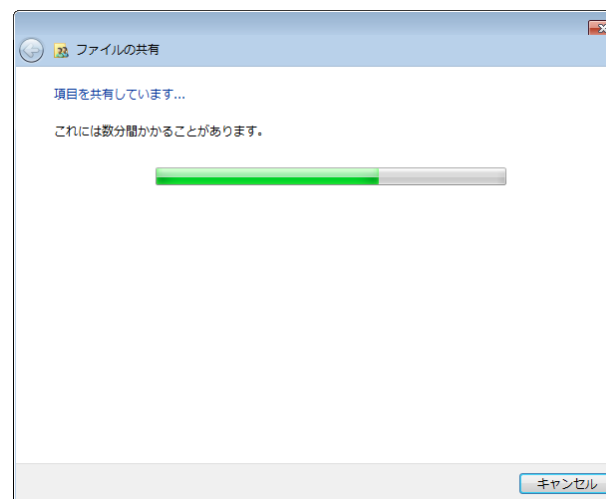


STEP8 データベースの共有 (接続先の変更)

- 共有する相手に **[Everyone]** を選択し **[追加]** ボタンを押します。
- 追加された共有ユーザ「Everyone」の **[アクセス許可のレベル]** を **[読み取り/書き込み]** に設定します。
- [共有(H)]** ボタンを押します。

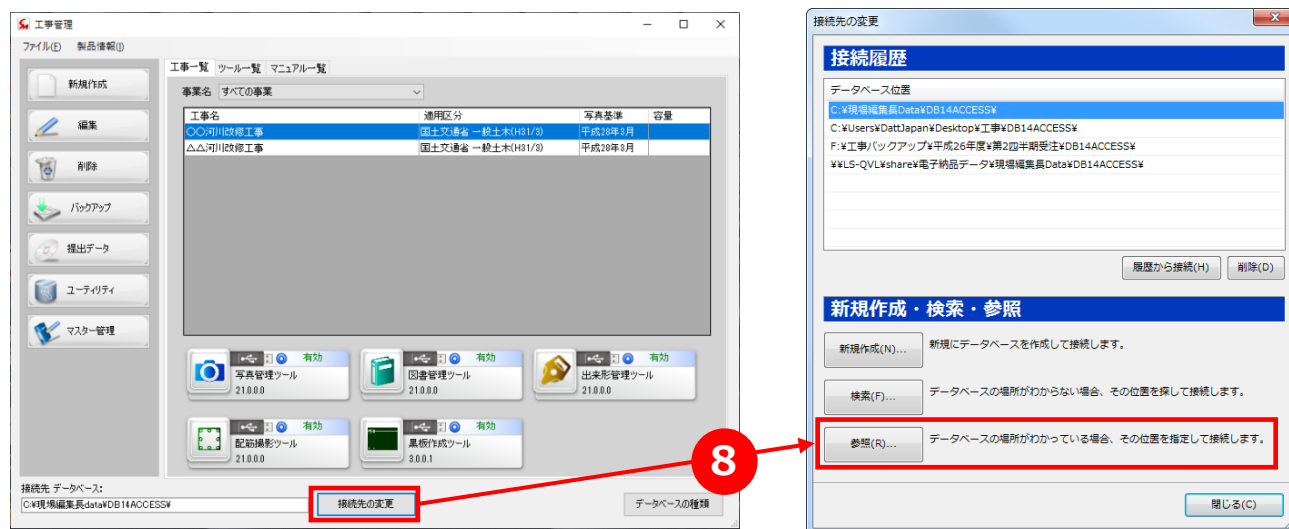


- 共有設定が行われ、共有できたことを示す完了画面が表示されます。
[完了] ボタンを押して完了です。

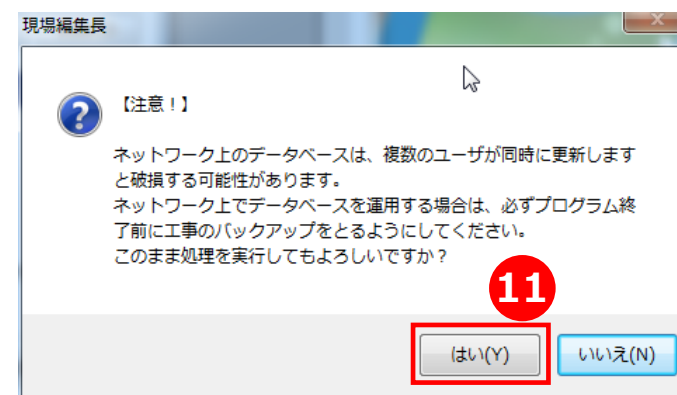
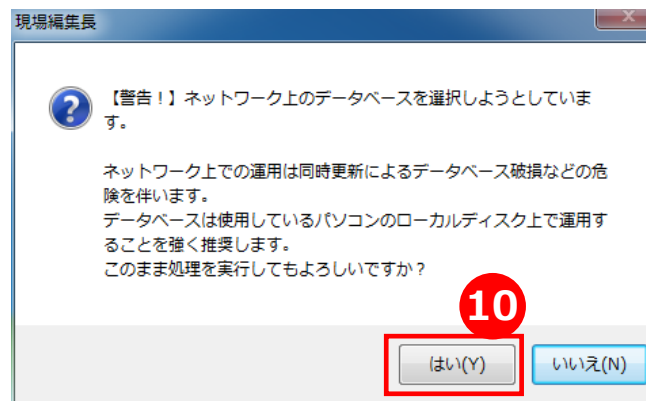
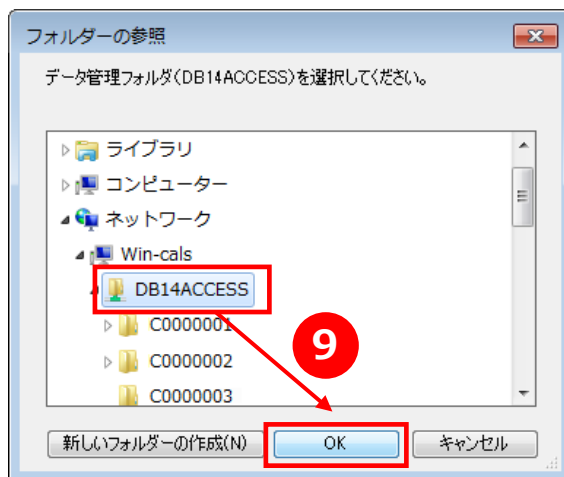


STEP8 データベースの共有（接続先の変更）

8. 工事管理画面から **[接続先の変更]** ボタンを押し、開かれるウィンドウから **[参照]** ボタンを押します。



9. コピー先（共有先）の **[DB14ACCESS]** を指定して **[OK]** ボタンを押します。
10. ネットワーク共有の注意文が表示されますのでご一読の上で **[はい(Y)]** ボタンを押します。
11. 共有したい他のパソコンでも **[8.]** ~ **[10.]** の操作を行えば設定は完了です。





STEP8 データベースの共有（サーバーオプションのご紹介）

CALSMaster
現場編集長キャルスマスター

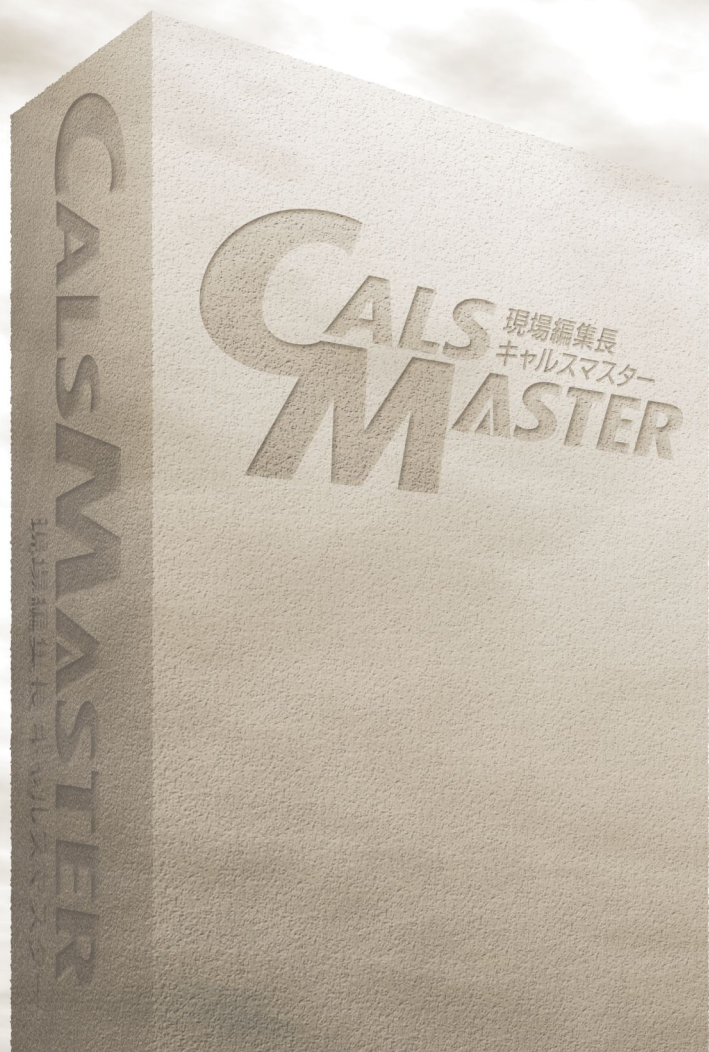
データベースの共有は複数の担当で写真管理の分担作業を可能にしますが、別々の工事データにおいては自由な操作が期待できるものの、同一工事での同時作業には不向きです。

同一工事での同時作業を可能にする方法として弊社では「**サーバーオプション※**」をご用意しております。サーバーオプションを使用すれば、大容量の写真を複数の担当者が同時にアクセスしてもデータを破損することなく編集することができるようになります。

社内の作業形態から必要とお考えのユーザー様は導入をご一考頂ければ幸いです。

※ サーバーオプション

「現場編集長LANPACK」で培ったサーバーアクセス方式をCALSMasterにオプションツールとして導入したものです。複数のパソコンが「サーバー」へアクセスし、編集データはサーバーが蓄積して一括管理する方式で、アクセスの衝突を防ぎつつも複数のパソコンからの操作を受け入れ、大切な写真データを守りますので、ネットワーク共有での共同作業に高い安全性と効率性の向上を期待できます。



発行日：2021年8月

発行者：ダットジャパン株式会社

CALSMASTER
現場編集長 キャルスマスター